

基 本 本 事 項	事務事業名	老人福祉施設措置事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成5年度 ~ 未設定	事業年齢	27歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	老人福祉法		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 まち・ ひと・ しごと 創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	目 細目	高齢者福祉費	高齢者施設福祉推進事業
		目的	身体上、環境上の理由により在宅で家族の養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者				執行方法	その他 特別養護老人ホーム入所等の措置を行う。	
的 意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象(誰を、何を)	対象年齢 65 99 65歳以上			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	実態調査、入所判定委員会の判定を行い、施設入所等の措置を行う。			
	意図	養護老人ホームへの入所等につながり、適切な日常生活につながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210601	老人福祉施設入所事務		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401101					30210502	措置費徴収事務		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	824	288	396	0	△ 288	727	727
	② 人件費	388	387	395	454	68	454	454
	正職員投入人員	0.05人	0.05人	0.05人	0.06人	0.01人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	388	387	395	454	68	454	454
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		1,212	675	791	454	△ 220	1,181	1,181
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他						0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	466	287			△ 287		
受益者負担率(⑩÷⑤)	38.44%	42.55%						
C 吉川市年間負担経費(A-B)		746	388	791	454	67	1,181	1,181
D 補助・単独区分		<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	① 65歳以上の高齢者(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 老人福祉施設入所措置者数	人	2	1	1	1	1
	① 老人福祉施設入所等の措置を受ける者の数(3月31日現在)		1	1	1		
成 果 指 標	① 老人福祉施設入所措置者数	人	2	1	1	1	1
	① 老人福祉施設入所等の措置を受ける者の数(3月31日現在)		1	1	1		

評価年度の主な取組	令和3年2月に、認知機能が低下して単身での生活が困難となった高齢者1名を特別養護老人ホームに措置入所を行った。
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	老人福祉法において、高齢者の権利擁護のため措置が規定されており、対象・手段、意図ともに妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 老人福祉施設入所措置者数 (ゼロ値目標指標)	150.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 老人福祉施設入所措置者数 (ゼロ値目標指標)	150.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地域包括支援センターなど関係部署と連携を図り、実態把握を行い、養護の必要な高齢者を把握することで、対象が埋もれることなく適切な養護につながることから、成果向上の余地はある。また、適切な養護につながることで、高齢者の権利擁護につながるため、上位施策への貢献度はある。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		67.37% 減少している 454,440.00 円	老人福祉施設入所措置者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	93.06% 若干減少している 1,212,300.00 円	55.64% 減少している 674,526.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事務事業は、被措置者の施設入所に係る費用と人件費であり、コスト改善の余地は少ない。また、被措置者から養護者、本人の負担能力に応じた徴収基準に基づき受益者負担を徴収しており、適正化余地は無い。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。</td> <td>必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。	必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。	必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護福祉推進協議会運営事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計 画 の 位 置 付 け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ ど 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費	
	事 項	目 的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)高齢者福祉計画 (最終的な対象)65歳以上の高齢者			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細 目	高年齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業
			対象年齢	65	99	65歳以上			執行方法	直営
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		協議会の審議や指導助言により、高齢者福祉事業、介護福祉事業の適正化が図られ、個々の高齢者はそれぞれに適したサービスを受けられる。			介護保険事業の円滑な運営のための助言や地域包括支援センター運営等を審議するための協議会を開催する。					
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			30210401	介護福祉推進協議会運営事業
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401102									

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	81	87	435	274	187	108	108	
	② 人件費	78	77	79	379	301	379	379	
		正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.05人	0.04人	0.05人	0.05人
		正職員人件費	78	77	79	379	301	379	379
	③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0				
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	159	164	514	653	488	487	487	
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	159	164	514	653	488	487	487	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 介護福祉推進協議会の開催回数	回	2	2	4	1	1
	② 介護福祉推進協議会を開催した回数		1	1	4		
成 果 指 標	① 協議会出席率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	② 延べ委員数÷(協議会開催回数×委員数)		70.00	76.92	77.00		

評価年度の主な取組	1 会議開催実績□ (1)開催日時 ・第1回 令和2年10月5日 19:00～21:20 吉川市役所301・302会議室 ・第2回 令和2年11月17日 19:00～21:20 吉川市役所301・302会議室 ・第3回 令和2年12月16日 19:00～21:00 吉川市役所301・302会議室 ・第4回 令和3年2月4日 19:00～20:00 吉川市中央公民館301・302会議室 (2)会議内容 ・第8期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画素案の検討 ・地域包括支援センターの運営状況について
	2 協議会委員構成(人数、選出団体等) ・14名 ・学識経験者、保険医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センター、自治連合会、連合長寿会 文化連盟、民生委員児童委員協議会、スポーツ推進員連絡協議会、農業青年会議所、市民公募

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民・関係者の意見を聞く手段として、市民参画手続きとして定められた一つの方法であり、手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 介護福祉推進協議会の開催回数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	77.00% ★★★ 達成度がやや低い	① 協議会出席率 (増加目標指標)	70.00% ★★★★ 達成度がやや低い	76.92% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	会議を開催することで、計画の策定・進捗管理等に市民・関係者の意見を反映させ、取組の改善等につながるため、成果向上の余地、上位施策への貢献度はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		99.29% ほぼ変動していない 163,175.00 円	介護福祉推進協議会の開催回数 活動指標を単位として換算 単位：円/回	18.57% 減少している 158,660.00 円	103.59% 若干増加している 164,350.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	計画への関係者・市民からの意見聴取の場として会議を最低限の規模で開催しており、コスト改善の余地はない。また、受益者負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>協議会の運営という事業の性格上、リスクは想定できない。</td> <td>地域包括ケアに向けた計画の立案、検討、評価を行うなど協議会に求められる役割は大きい。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	協議会の運営という事業の性格上、リスクは想定できない。	地域包括ケアに向けた計画の立案、検討、評価を行うなど協議会に求められる役割は大きい。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
協議会の運営という事業の性格上、リスクは想定できない。	地域包括ケアに向けた計画の立案、検討、評価を行うなど協議会に求められる役割は大きい。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	幅広い団体や組織から委員を参集するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	日常生活サポートサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費 社会福祉費		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業			
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			執行方法	一部委託 シルバー人材センターに委託			
	目 的	対象 (誰を、何を)	①65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯 ②65歳以上の日中一人暮らしの世帯			手 段 (どのよう な 事業を行う のか)	シルバー人材センターの会員が掃除、洗濯、買い物などの生活支援を行う。		
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		高齢者が行うことが困難な掃除、洗濯などの家事をヘルパーが行うことにより、自立した日常生活を行える。							
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 生活安心ヘルプサービス			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210601 日常生活サポートサービス事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401103								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	495	343	649	156	△ 187	508	508
	② 人件費	78	77	79		△ 77		
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人		△ 0.01人		
	正職員人件費	78	77	79		△ 77		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コス ト 対 象 外 (除 外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	573	420	728	156	△ 264	508	508	
B 特 定 財 源	⑥ 国 庫 支 出 金					0		
	国 補 助 率							
	⑦ 県 支 出 金					0		
	県 補 助 率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	573	420	728	156	△ 264	508	508
D	補 助 ・ 単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者の数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
		65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	①	サービス利用者数	人	10	10	10	10	10
		毎年度末のサービスの利用者数		7	4	1		
成 果 指 標	①	サービス延べ利用時間数	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		毎年度末のサービスを利用した延べ利用時間数		523	350	156		
	②							

評価年度の主な取組	1 サービスの概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した高齢者に対する生活支援サービスを提供する。 ・提供時間: 平日のみ 午後8時30分から午後5時まで ・提供時間: 1時間単位 ・提供できるサービス ①調理 ②衣類の洗濯及び補修 ③住居等の掃除及び整理整頓 ④生活必需品の買い物 ⑤相談 ⑥利用者の生活支援に資する簡易な日常生活上の援助
	2 令和2年度実績
	(1) 利用者数 2名
	(2) 延べ利用時間数 156時間

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、自立した高齢者に対する生活支援サービスを提供するものであり、シルバー人材センターなどで同様のサービスを提供しているため、役割分担、対象・手段に検討が必要である。ただし、生活支援サービスについては、今後も高齢者の増加に伴い必要とされるサービスである。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	10.00% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	70.00% ★★★★ 達成度がやや低い	40.00% ★★★ 達成度が低い	
	成果指標	15.60% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用時間数 (増加目標指標)	52.30% ★★★★ 達成度がやや低い	35.00% ★★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢者への生活支援は、今後も必要性が高く、上位施策への貢献はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率	
		83.35% 減少している 1,000.03 円	サービス延べ利用時間数 成果指標を単位として換算 単位: 円/時間 利用者負担は、介護保険と同様に1割負担としており、受益者負担の適正化余地は無い。	106.17% 若干増加している 1,094.95 円	109.58% 若干増加している 1,199.85 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。</td> <td>事業の性質上、プラスの要素はない。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。	事業の性質上、プラスの要素はない。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。	事業の性質上、プラスの要素はない。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	日常生活用具給付事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	介護認定非該当の65歳以上の高齢者		手段(どのような事業を行うのか)	款	民生費	社会福祉費	
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	65	99		65歳以上	目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401104		30211201	日常生活用具給付事業(虚弱者)		
						30211202	日常生活用具給付事業(虚弱者以外)		

区分	区分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	634	475	412	343	△ 131	480	480
	② 人件費	78	77	79	227	150	227	227
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.03人	0.02人	0.03人	0.03人
	正職員人件費	78	77	79	227	150	227	227
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	712	552	491	571	19	707	707	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	712	552	491	571	19	707	707
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	①	65歳以上の高齢者数		人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
		65歳以上の高齢者数(各年度末)			16,869	17,173	17,432		
活動指標	①	サービス利用者数		人	14	20	20	20	20
		毎年度末のサービス利用者数			20	14	13		
成果指標	①	サービス利用者数		人	15	20	20	20	20
		毎年度末のサービス利用者数			20	14	13		

評価年度の主な取組	令和2年度給付実績
	(1)件数 13件 (2)給付内訳 ア 歩行器・歩行支援用具(杖・歩行車など) 11件 イ 入浴補助用具(手すり・椅子など) 2件

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護認定を受けるまではないが身体機能に何らかの不安を抱える人を対象にして、日常生活用具の購入を支援することで、介護に陥らないようにすることができるため、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護福祉総合条例に位置付けられたサービスであり、市以外の実施主体はない。					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度		
		活動指標	65.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	142.86% ★★★★★ 達成された	70.00% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果指標	65.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	142.86% ★★★★★ 達成された	70.00% ★★★★ 達成度がやや低い			
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	日常生活用具の購入を支援することで、介護に陥らないようにすることができるため、上位施策への貢献度はある。					
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効性	単当たりコスト変動率	種別	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		65歳以上の高齢者数 対象指標を単位として換算 単位:円/人	101.83% 若干増加している 32.74円	65歳以上の高齢者数 対象指標を単位として換算 単位:円/人	157.42% 増加している 42.19円	76.21% 減少している 32.15円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	既に1割の受益者から負担を頂いており、コスト改善の余地・受益者負担の適正化余地は少ない。					
	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>適切な給付を行うことで、対象者の生活において質や安全性の向上ができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切な給付を行うことで、対象者の生活において質や安全性の向上ができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切な給付を行うことで、対象者の生活において質や安全性の向上ができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	寝具洗濯乾燥サービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	民生費 社会福祉費
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業
		目的	①65歳以上のひとり暮らしの者で寝具の洗濯・乾燥が困難な者 ②65歳以上の者のみの世帯で寝具の洗濯・乾燥が困難な者 対象年齢 65 99 65歳以上		執行方法	一部委託 洗濯・乾燥事業を民間業者に委託		
	意図	高齢者だけでは不可能であった寝具の洗濯・乾燥が行えることにより、高齢者が健康的、衛生的な生活が営めるようになる。		手段	(どのような事業を行うのか) 寝具の洗濯・乾燥業務を民間業者に委託している。対象者宅を訪問し、寝具を乾燥させる(洗濯は一時預かり)。			
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210701 寝具洗濯乾燥サービス事業		
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401105						

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	11	9	42	22	13	37	37
	② 人件費				76	76	76	76
	正職員投入人員				0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費				76	76	76	76
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11	9	42	98	89	113	113
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	1	1	1	1	0	1	1
	受益者負担率(⑩÷⑤)	9.09%	10.88%	2.38%	1.02%		0.89%	0.89%
	C 吉川市年間負担経費(A-B)	10	8	41	97	89	112	112
	D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	独居高齢者及び高齢者のみの世帯		世帯	6,857	7,035	7,175	7,409	7,660
		毎年4月1日現在の独居高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数			6,898	6,924	7,166		
活 動 指 標	①	サービス利用者数		人	4	4	4	4	4
		毎年度末のサービス延べ利用者数			2	2	4		
成 果 指 標	①	サービス利用回数		回	4	4	4	4	4
		毎年度末のサービス延べ利用回数			2	2	4		
	②								

評価年度の主な取組	1 サービスの概要 家族による寝具の洗濯・乾燥が困難な方に対するサービス ・洗濯 2回/年 利用者1人あたりの上限 ・乾燥 8回/年 利用者1人あたりの上限
	2 令和2年度実績 (1)利用者数 4名 (2)利用者数(延べ) 4名 (3)利用内容・回数 ・洗濯 3回 ・乾燥 1回

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、寝たきり等のため、家族による寝具の洗濯・乾燥が困難な方に対するサービスで、民間事業者に委託している。対象者が日常生活において、衛生的な生活を営むために事業は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① サービス利用回数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	更なる事業周知により成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		534.05% 増加している 24,545.00 円	サービス利用者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 サービス提供は委託業者と契約して実施しており、コスト削減の余地はない。介護保険サービスと同様に市独自サービスも1割負担を基本としている。	23.37% 減少している 5,500.00 円	83.56% 減少している 4,596.00 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	生活安心ヘルプサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上で要介護認定が非該当となった者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	ヘルパーを派遣し家事援助を行う。利用者が受けられるサービスは介護保険の訪問介護の家事援助サービスと同様である。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定で非該当となった方にヘルパーが家事援助を行うことにより、安心した日常生活を送れるようにする。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311101	生活安心ヘルプサービス	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401106							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	31	0	0	31	31
	② 人件費					0		
	正職員投入人員					0		
	正職員人件費					0		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		0	0	31	0	0	31	31
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	31	0	0	31	31
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上で介護認定が非該当となった者	人	15	15	15	15	15
	② 65歳以上で介護認定が非該当となった者		10	4	9		
活 動 指 標	① サービス利用申請者数	人	3	3	3	3	3
	② 毎年度末のサービス利用申請者数		0	0	0		
	③						
成 果 指 標	① サービス延べ利用時間数	時間	90	90	90	90	90
	② 毎年度末のサービス利用申請者数		0	0	0		
②							

評価年度 の 主 な 取 組	1 サービスの概要 要介護認定で非該当となる方が安心して生活を送れるよう実施するサービス ・ヘルパーによる家事援助サービス ①調理 ②衣類の洗濯及び補修 ③住居等の掃除及び整理整頓 ④生活必需品の買い物 ⑤その他必要な家事並びに相談及び助言
	2 令和2年度実績 利用実績なし

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、要介護認定で非該当となる方が安心して生活を送れるよう実施するものであるため、対象・手段・意図のいずれも妥当である。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 効 性	目標 達成 度	種別	令和2年度	評価指標 (指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動 指標	200.00% ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (減少目標指標)	200.00% ★★★★★ 達成された	200.00% ★★★★★ 達成された	
	成果 指標	200.00% ★★★★★ 達成された	① サービス延べ利用時間数 (減少目標指標)	200.00% ★★★★★ 達成された	200.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の 余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス利用者は要介護認定の非該当者であるため、利用者は少なく成果向上の余地は少ない。家事援助を行うことで、要介護者の自立支援、介護予防につながり上位施策へ貢献度は高い。				
	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率	
		評価不可	サービス延べ利用時間数 成果指標を単位として換算 単位：円/時間	評価不可	評価不可		
	コスト改善 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス内容は介護保険のヘルパーサービスと同様であり、委託料等は介護保険に準じているため改善の余地はない。サービス内容が介護保険のヘルパーサービスと同様であり、利用料は介護保険に準じているため適正化の余地はない。				
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説 明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	買い物支援利用助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	①65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯 ②65歳以上の日中独居の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	委託業者が定期的に利用者の注文した品物を宅配する。市は、宅配費用を負担する。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	業者の宅配サービスを利用することによって、買い物の負担を軽減する。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30211401	買い物支援利用助成事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401107				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	5	5	7	7	1	16	16
	② 人件費	78	77	79		△ 77		
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人		△ 0.01人		
	正職員人件費	78	77	79		△ 77		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	83	82	86	7	△ 76	16	16	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	83	82	86	7	△ 76	16	16
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	独居高齢者及び高齢者のみ世帯数	人	6,857	7,035	7,175	7,409	7,660
		毎年4月1日現在の高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数		6,898	6,924	7,166		
活 動 指 標	①	サービス利用者数	人	2	2	2	3	3
		毎年度末のサービスを利用した人数		1	1	3		
		②						
成 果 指 標	①	サービス延べ利用回数	回	104	104	104	150	150
		サービス延べ利用回数		51	52	67		
		②						

評価年度 の 主な 取組	1 サービスの概要 買い物に行くことが困難な高齢者に対して委託事業者による宅配サービスを実施する。 ○委託事業者である生活協同組合を利用し買い物 ○生活必需品と食料品に限る。週1回、木曜日に配達。 ○配達料は全額助成。品物代は自己負担。
	2 令和2年度実績 (1)利用者数 3名 (2)延べ利用回数 67回

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	買い物に行くことが困難な高齢者に対して、委託事業者による宅配サービスを実施している事業であり、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	同様のサービスが民間事業者でも行われているため、今後役割分担の検討が必要である。				
業 効 性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標 (指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	150.00% ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	50.00% ★★★	50.00% ★★★	
	成果指標	64.42% ★★★ 達成度がやや低い	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	49.04% ★★ 達成度が低い	50.00% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢化が進むことに伴い、買い物弱者の増加が見込まれ、サービス利用者についてもニーズはあるため、成果向上の余地はある。また、買い物弱者の救済策として一定の貢献が見込まれる。				
	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
業 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		2.64% 減少している 2,178.00 円	サービス利用者数 活動指標 を単位として換算 単位：円/人 配送料のみの負担であり、コスト改善の余地はなく、受益者負担も適正である。	91.70% 若干減少している 82,660.00 円	99.75% ほぼ変動していない 82,452.00 円		
	コスト改善 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	1回あたりの委託料を平成30年度から見直した。	
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) サービスを提供することで、対象者の生活において質や安全性の向上ができる。
	行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	生活支援ショートステイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	民生費 社会福祉費	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業	
		目的	対象(誰を、何を)	65歳以上で要介護認定で非該当となった者又は高齢者虐待の被害者		手段(どのような事業を行うのか)	対象者は市と契約している施設のショートステイサービスを利用する。サービスの内容、料金は介護認定要支援1の方のショートステイと同様である。		
		対象年齢	65	99	65歳以上				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定で非該当となったが、身体的に不安がある者がサービスを受けることにより不安が解消される。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210801 生活支援ショートステイサービス		
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401108							

区分	区分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	92	0	0	87	87
	② 人件費					0		
	正職員投入人員					0		
	正職員人件費					0		
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	0	0	92	0	0	87	87
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	92	0	0	87	87
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上で介護認定非該当数		人	15	15	15	15	15
		毎年4月1日現在の介護認定が非該当となった者の数			10	4	9		
活 動 指 標	①	サービス利用申請者数		人	1	1	1	1	1
		毎年度末のサービス利用を申請した者の数			0	0	0		
成 果 指 標	①	サービス延べ利用日数		日	5	5	5	5	5
		毎年度末のサービスを利用した延べ日数			0	0	0		
	②								

評価年度の主な取組	令和2年度は利用実績なし
-----------	--------------

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、要介護認定で非該当となる方が安心して生活を送れるよう実施するものであるため、対象・手段、意図のいずれも妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用申請者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用日数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	高齢者の緊急避難としての利用も可能となっているため、高齢者の権利擁護の観点から施策への貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率	
		評価不可	サービス利用申請者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人				
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	このサービスは、介護保険のショートステイと同様のサービスであり、利用料も介護保険に準じて設定しているため、コスト改善及び受益者負担の適正化の余地はない。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成26年に高齢者虐待により一時的避難が必要と認められる人も利用対象とした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	くらしアップデイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(3)介護予防の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上で要介護認定が非該当となった者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	市が委託したデイサービス事業所において、介護保険のデイサービスと同様に送迎、入浴、食事、健康チェックを行う。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定で非該当となった方がデイサービスを受けることにより身体的な不安を取り除くことができる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311001	くらしアップデイサービス事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401109							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	104	0	0	107	107
	② 人件費	78	77	79		△ 77		
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人		△ 0.01人		
	正職員人件費	78	77	79		△ 77		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	92				0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	170	77	183	0	△ 77	107	107	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)			21		0	11	11	
受益者負担率(⑩÷⑤)			11.48%			10.28%	10.28%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	170	77	162	0	△ 77	96	96
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上で介護認定が非該当となった者	人	15	15	15	15	15
	毎年4月1日現在の65歳以上で介護認定が非該当となった者		10	4	9		
活 動 指 標	① サービス利用申請者数	人	3	3	3	3	3
	毎年度末のサービス利用申請者数		0	0	0		
	②						
成 果 指 標	① サービス延べ利用日数	日	48	48	48	48	48
	毎年度末のサービス延べ利用日数		0	0	0		
	②						

評価年度の主な取組	令和2年度は利用実績なし
-----------	--------------

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、介護認定で非該当となる方の身体的な不安を取除くため、実施するものであるため対象・意図は妥当である。平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、介護認定と比較して簡便なチェックリストにより、該当した高齢者は本事業と同等のサービスを受けることが可能となったため、手段の検討余地はある。 介護保険は市が保険者として行っており、対象者に同等のサービスを提供する事業の性格上、市が行うことは妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	▲活動 ●成果 150% 125% 100% 75% 50% H30 R1 R2
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用申請者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用日数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス利用者は、利用対象者が要介護認定の非該当であるため、利用対象者の急激な増加は見込めず成果向上の余地は低い。				
価効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率 120% 100% 80% H30 R1 R2	
		評価不可	サービス利用申請者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人				
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス内容は、介護保険のデイサービスと同様に、利用者に1割負担を求めている。コスト改善の余地、受益者負担の適正化余地は無い。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	緊急時通報システム貸与事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	①65歳以上でひとり暮らしの者 ②65歳以上で日中ひとり暮らしの者			手 段 (どのような 事業を行うのか)	急病や事故などの緊急時に速やかに通報できる端末を貸し出しすることにより、緊急事態の迅速な対応を図るとともに、看護師等による相談業務や安否確認を行う。		
	対象年齢	65	99	65歳以上					
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	ひとり暮らしなどの高齢者の緊急事態などに対し、迅速な対応を図るとともに、日常生活上における不安を解消することで、在宅による生活の環境が向上する。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311401	緊急時通報システム貸与事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401110					

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	6,296	6,671	7,205	7,155	484	7,266	7,266
	② 人件費	2,718	2,630	2,686	1,288	△ 1,342	1,288	1,288
	正職員投入人員	0.35人	0.34人	0.34人	0.17人	△ 0.17人	0.17人	0.17人
	正職員人件費	2,718	2,630	2,686	1,288	△ 1,342	1,288	1,288
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	1,869	1,869	1,869	1,869	0	1,869	1,869	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	10,883	11,170	11,760	10,312	△ 858	10,423	10,423	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	31	26	31	28	2	30	30	
受益者負担率(⑩÷⑤)	0.28%	0.23%	0.26%	0.27%		0.29%	0.29%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	10,852	11,144	11,729	10,284	△ 860	10,393	10,393
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 新規機器設置台数	台	70	70	70	70	70
	② 毎年度末の緊急時通報システムの新規設置数		58	52	57		
	③						
成 果 指 標	① 緊急時通報システムの稼働件数	件	440	450	460	460	460
	② 毎年度末の緊急時通報システムが稼働している件数		431	432	440		
②							

評価年度の主な取組	事業内容	
	1 緊急時にボタンを押すと、緊急通報センターに繋がり救急要請ができる装置の貸し出し	
	2 24時間365日健康相談が受けられる(通話料は実費)	
	3 月に1回緊急通報センターからお元氣コール(安否確認)	

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	ひとり暮らしや日中ひとり暮らしの高齢者など家族等の見守りの目が比較的届きにくい高齢者を対象にしており、対象・手段や意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	81.43% ★★★★ 概ね達成された	① 新規機器設置台数 (増加目標指標)	82.86% ★★★★ 概ね達成された	74.29% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	95.65% ★★★★ 概ね達成された	① 緊急時通報システムの稼働件数 (増加目標指標)	97.95% ★★★★ 概ね達成された	96.00% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	緊急時対応に欠かせないサービスであり、高齢者の日常生活支援として上位施策への貢献度はある。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		84.22% 減少している 180,905.96 円	新規機器設置台数 活動指標を単位として換算 単位: 円/台	73.21% 減少している 187,639.66 円	114.48% 増加している 214,806.65 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	平成27年度に契約内容、受益者負担を見直しており、コスト改善の余地、受益者負担の余地は少ない。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<p>リスク(マイナス要素)</p> <p>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。使用しているアナログ電話回線などのインフラが通信事業者により提供を打ち切られる恐れがある。</p> <p>機会(プラス要素)</p> <p>本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。</p>
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	外出支援サービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	①要介護3以上の認定者で家族による移送が困難な者 ②日常生活自立度がBランク以上で、家族による移送が困難な者 対象年齢 65 99 65歳以上			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	利用者にタクシー利用券(月16,000円を上限)を交付する。 利用者は料金の1割を負担し、市は9割分を支払う。	
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	通院や行政手続き等にタクシーによる移送手段が確保でき、 利用者の経済的負担が軽減される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30211601	外出支援サービス事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401111							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	636	622	716	584	△ 37	652	652
	② 人件費	699	696	711	379	△ 317	379	379
	正職員投入人員	0.09人	0.09人	0.09人	0.05人	△ 0.04人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	699	696	711	379	△ 317	379	379
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,335	1,318	1,427	963	△ 355	1,031	1,031	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,335	1,318	1,427	963	△ 355	1,031	1,031
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 要介護3以上の者	人	679	703	752	756	794
	② 毎年4月1日現在の要介護3以上の者		717	749	722		
活 動 指 標	① サービス利用登録者数	人	23	23	24	25	25
	② 毎年度末のサービス利用登録者数		16	11	18		
	③						
成 果 指 標	① サービス延べ利用回数	回	196	270	280	300	300
	② 毎年度末のサービス延べ利用回数		266	290	225		



評価年度の主な取組	1 サービスの概要 自宅と規則で定める施設の間を移動する場合について外出を支援するサービス ・市内の一般タクシー、介護タクシーを月16,000円分まで本人負担1割で利用できる券を支給。 ・人負担の1割分は翌月に市から請求。 ・要介護3以上等の方を対象とする。
	2 令和2年度実績 (1) 利用登録者数 18名 (2) 延べ利用回数 225回 (3) 助成額 554,490円

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	このサービスは、要介護度の高い高齢者に対して低廉な負担で日常生活において利便性の向上を図るものであり、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	75.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用登録者数 (増加目標指標)	69.57% ★★★★ 達成度がやや低い	47.83% ★★★ 達成度が低い	
	成果指標	80.36% ★★★★★ 概ね達成された	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	135.71% ★★★★★ 達成された	107.41% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者を拡大しており、成果向上の余地はない。高齢者福祉を推進するうえで、在宅者を支援するサービスとして貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		44.66% 減少している 53,493.89円	サービス利用登録者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	205.30% 増加している 83,433.75円	143.57% 増加している 119,789.09円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス提供は市内タクシー事業者と契約しており、コスト削減の余地はない。また、利用者は費用の1割を負担しており、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	当初は、要介護度4、5の方を対象としたが、平成15年度から要介護者の利便性を考慮し、対象者を要介護3まで拡大した。また、平成18年度からは市県民税非課税世帯を対象要件に追加した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる要介護3以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者の行動範囲を広げることができ、生活の質の向上ができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	無料入浴券支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	65歳以上の高齢者		手段(どのような事業を行うのか)	款	民生費	社会福祉費	
		対象年齢	65	99		65歳以上	目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業
		意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	無料入浴券を交付し、入浴機会が増え、高齢者が心身をリフレッシュできる。			目細目	高齢者福祉費 高齢者日常生活支援事業		
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311801	無料入浴券支給事業	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401112						

区分	区分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	4,885	4,490	4,476	4,265	△ 225	4,791	4,791
	② 人件費	1,165	696	711	530	△ 166	530	530
	正職員投入人員	0.15人	0.09人	0.09人	0.07人	△ 0.02人	0.07人	0.07人
	正職員人件費	1,165	696	711	530	△ 166	530	530
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	6,050	5,187	5,187	4,796	△ 391	5,321	5,321	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	6,050	5,187	5,187	4,796	△ 391	5,321	5,321
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	①	65歳以上の高齢者数		人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
		65歳以上の高齢者数(各年度末)			16,869	17,173	17,432		
活動指標	①	無料入浴券交付者数		人	600	600	600	600	600
		毎年度末の無料入浴券の交付者数			599	585	519		
成果指標	①	無料入浴券利用枚数		枚	15,500	15,500	15,500	15,500	15,500
		毎年度末の無料入浴券の延べ利用枚数			14,812	14,869	14,119		

評価年度の主な取組	無料入浴券の概要
	1 対象者 65歳以上の高齢者 2 支給限度 1月あたり4枚の無料入浴券の配布(年間48枚)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の心身の健康の保持及び増進を目的としており、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	86.50% ★★★★ 概ね達成された	① 無料入浴券交付者数 (増加目標指標)	99.83% ★★★★ 概ね達成された	97.50% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	91.09% ★★★★ 概ね達成された	① 無料入浴券利用枚数 (増加目標指標)	95.56% ★★★★ 概ね達成された	95.93% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和2年度は新型コロナウイルス感染防止による緊急事態宣言等により若干交付者数が減少したが、基本的には交付者数は年々増加傾向にある。制度の周知を図ることによって利用者の増加につながることから成果向上の余地はある。施策との関連は少なくとも上位施策への貢献度は低い。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		104.22% 若干増加している 9,240.04 円	無料入浴券交付者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 10,100.00 円	117.23% 増加している 10,100.00 円	87.78% 減少している 8,865.90 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	公衆浴場の利用料の一部を事業者も負担しておりコスト改善の余地は少ない。また、公衆浴場の利用促進の観点から受益者負担は難しい。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる公衆浴場が市内で一カ所のみであり、今後廃業などにより事業が継続できなくなる恐れがある。 機会(プラス要素) 一般家庭にはない大きい浴場を備えた施設であり、老人福祉センターに浴場がないことを補い、高齢者が心身をリフレッシュする機会を与えている。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	安定して事業を継続するために、対象事業者との情報交換や連携を密にする必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 事 項	事務事業名	敬老祝品等贈呈事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成6年度 ~ 未設定	事業年齢	26歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 計画 関係	関連付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	根拠法令等	敬老祝品等贈呈条例			
		まちづくり目標				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
		施策				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度	
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		款 項		民生費	社会福祉費	
	事 目 的	対象 (誰を、何を)	満88歳、満99歳に達する者			手 段 (どのような 事業を行うのか)	目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業
		対象年齢	88	99	満88歳、満99歳		執行方法	直営	
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		祝品等を贈呈することにより長寿を祝福する。			対象者に祝品10,000円相当または祝金10,000円を贈呈する。				
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311901	敬老祝品等贈呈事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401113							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	1,983	1,930	2,778	2,396	466	2,710	2,710	
	② 人件費	2,563	2,553	2,607	2,196	△ 356	2,196	2,196	
		正職員投入人員	0.33人	0.33人	0.33人	0.29人	△ 0.04人	0.29人	0.29人
		正職員人件費	2,563	2,553	2,607	2,196	△ 356	2,196	2,196
	会計年度任用職員人件費						0		
③ 間 接 経 費 (加算)						0			
④ コスト対象外 (除外)						0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,545	4,482	5,385	4,593	110	4,906	4,906		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,545	4,482	5,385	4,593	110	4,906	4,906	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 満88歳、満99歳に達する者	人	200	229	266	258	266
	② 毎年4月1日現在の敬老祝品等贈呈対象者		200	229	231		
活 動 指 標	① 敬老祝品等贈呈人数	人	200	229	266	258	266
	② 毎年度末の敬老祝品等を贈呈した者数		195	185	230		
	③						
成 果 指 標	① 敬老祝品等贈呈額	円	2,000,000	2,290,000	2,660,000	2,580,000	2,660,000
	② 毎年度末の敬老祝品等の贈呈金額		1,950,000	1,848,000	2,297,000		

評価年度の主な取組	敬老祝品等贈呈事業の概要 本市居住の高齢者に対し、敬老祝品又は敬老祝金を贈呈することにより、敬老の意を表し長寿を祝福するものである。	
	1 対象者	4月1日現在において、市内に1年以上在住する米寿(88歳)、白寿(99歳)を迎える方
	2 敬老祝品	公募により協力事業者を募集し、採択決定された敬老祝品カタログを作成し、対象者に送付する。 対象者は、カタログ掲載品の中から、10,000円を上限に商品を選択できる。 (3,000円、5,000円、7,000円、10,000円) 24事業所(市内、友好提携市)、41品を掲載
3 敬老祝品等支給実績(令和2年度)	敬老祝品 77人 敬老祝金 153人	

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は特定の年齢に達した長寿高齢者に対し敬老の意を表し祝福するものであるため、対象・手段や意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は福祉的な性格が強いことから、市が事業を行うことは妥当である。				
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	86.47% ★★★★ 概ね達成された	① 敬老祝品等贈呈人数 (増加目標指標)	97.50% ★★★★ 概ね達成された	80.79% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	86.35% ★★★★ 概ね達成された	① 敬老祝品等贈呈額 (増加目標指標)	97.50% ★★★★ 概ね達成された	80.70% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者に祝品等を贈呈する事業であるため、成果向上は難しい。また、本事業は施策と関連がないため、上位施策への貢献はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		82.41% 減少している 19,968.25 円	敬老祝品等贈呈人数 活動指標を単位として換算 単位：円/人 祝品等の支給に係る事業であるため、コスト改善や受益者負担の適正化は難しい。	92.87% 若干減少している 23,310.23 円	103.94% 若干増加している 24,229.61 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	祝品協力事業者に友好提携市を追加することで、敬老祝品の数を増やすとともに内容を改善した。敬老祝品カタログのサイズやレイアウトを変更し、見やすいものへと改善した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	より事業の効果を高めるため、祝品を提供する事業者や品数を増やすために周知や連携を進める必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	在宅高齢者介護支援手当支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	昭和47年度 ~ 未設定	事業年齢	48歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市在宅高齢者介護支援手当支給条例		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 まち・ ひと・ しごと 創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業
		目的	対象(誰を、何を)	65歳以上の高齢者のうち常時寝たきり状態及び日常生活に著しく支障がある認知症の者で、その状態が6か月以上継続している所得税非課税世帯在宅者。			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	申請後、課税状況や申請者の身体の状況を審査し、月額4,500円の手当を支給する。	
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	65	99	65歳以上					
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30212001	在宅高齢者介護支援手当支給事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401114					

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	441	410	540	450	41	540	540
	② 人件費	155	155	158	76	△ 79	76	76
	正職員投入人員	0.02人	0.02人	0.02人	0.01人	△ 0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	155	155	158	76	△ 79	76	76
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		596	564	698	526	△ 38	616	616
B 特定 財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	596	564	698	526	△ 38	616	616
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 障がい高齢者日常生活自立度B・Cの者の数	人	600	610	812	829	846
	毎年度末の障がい高齢者日常生活自立度B・Cの認定者数		579	796	545		
②	認知症高齢者日常生活自立支援度Ⅲ・Ⅳの者の数	人	410	420	600	612	625
	毎年度末の認知症高齢者日常生活自立支援度Ⅲ・Ⅳの認定者数		403	588	415		
活 動 指 標	① 手当支給者数	人	11	11	11	11	11
	毎年度末の手当支給者数		9	8	9		
成 果 指 標	① 手当支給総額	円	594,000	594,000	594,000	594,000	594,000
	毎年度末の手当支給総額		441,000	409,500	450,000		
②							



評価年度の主な取組	在宅高齢者介護支援手当の概要
	1 対象(以下のすべてにあてはまる者) 寝たきり又は著しい認知症の状態が6か月以上続いている者 65歳以上の者 所得税非課税世帯 2 支給額 月4,500円(8月、12月、4月支給)

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	事業性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	在宅で寝たきりなどの状態である低所得高齢者及びその家族の支援を目的として金銭給付を行うものであり、対象・手段や意図は妥当である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	対象者に金銭給付を行う事業であるため、市が行うことは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度		
		活動指標	81.82% ★★★★ 概ね達成された	① 手当支給者数 (増加目標指標)	81.82% ★★★★ 概ね達成された	72.73% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果指標	75.76% ★★★ 達成度がやや低い	① 手当支給総額 (増加目標指標)	74.24% ★★★ 達成度がやや低い	68.94% ★★★★ 達成度がやや低い			
	成果向上の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者への手当の支給に係る事業であり、成果向上の余地はない。また、金銭給付を目的とする事業であり、上位施策への貢献度は低い。				
	上位施策への貢献度		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度			
		82.83% 減少している 58,415.56 円	手当支給者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 金銭給付に係る事業であるため、コスト改善、受益者負担の適正化の余地はない。	108.57% 若干増加している 66,257.78 円	106.44% 若干増加している 70,525.00 円			
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	変動率				
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することで、対象者の経済的な負担が軽減され生活の質を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	対象者が適切に手続きができるよう、関係機関などと連携を進める必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成5年度 ~ 未設定	事業年齢	27歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市高齢者世帯賃貸住宅家賃助成要綱		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
	目的	対象(誰を、何を)	65歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯(2年以上居住している世帯、月額3万円以上の家賃を払う世帯、市民税非課税世帯) 対象年齢 65 99 65歳以上			手段(どのような事業を行うのか)	4,500円を支給限度として年3回に分けて助成する。令和2年度より予算区分を一般会計から介護保険特別会計に変更した。	
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	家賃の一部を補助することにより、経済的な負担が軽減される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30312301	高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401115							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	8,360	8,129	8,440	8,433	304	8,458	8,458
	② 人件費	1,243	1,238	1,264	1,363	126	1,363	1,363
	正職員投入人員	0.16人	0.16人	0.16人	0.18人	0.02人	0.18人	0.18人
	正職員人件費	1,243	1,238	1,264	1,363	126	1,363	1,363
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)		1,846	1,756	1,770	△ 76	2,048	2,048	
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		9,603	11,213	11,460	11,566	353	11,869	11,869
B 特定財源	⑥ 国庫支出金			3,249	3,247	3,247	3,257	3,257
	国補助率			38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金			1,625	1,623	1,623	1,628	1,628
	県補助率			19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他			1,941	1,939	1,939	1,945	1,945	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	9,603	11,213	4,645	4,757	△ 6,456	5,039	5,039
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象 指標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活動 指標	① 家賃助成金支給世帯数	世帯	200	210	216	175	183
	② 毎年度末の家賃助成金を支給した世帯数		164	154	166		
	③						
成果 指標	① 家賃助成金支給総額	円	8,585,000	9,074,000	8,400,000	8,619,000	8,990,000
	② 毎年度末の家賃助成金の支給総額		8,290,600	8,056,600	8,398,500		



評価年度の主な取組	高齢者世帯賃貸住宅家賃助成
	1 対象 (1)世帯員全員が65歳以上であること。 (2)市民税非課税世帯であること。 (3)市内に2年以上住民票を置いていること。 (4)生活保護を受けていない世帯であること。 (5)月額30,000円以上の家賃を負担していること。 2 支給額 家賃30,000円を超えた分で4,500円を上限として支給(8、12、4月に前月までの4か月分をまとめて支給)。

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)	
	妥当性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、低所得かつ賃貸住宅入居者の経済的負担を軽減することにより、高齢者の居住の安定を図ることを目的とした助成制度であるため、対象・手段、意図は妥当である。		
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	民間賃貸住宅の家賃を一部助成する事業であるため、市が行うことは妥当である。			
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度
		活動指標	76.85% ★★★★ 達成度がやや低い	① 家賃助成金支給世帯数 (増加目標指標)	82.00% ★★★★ 概ね達成された	73.33% ★★★★ 達成度がやや低い
		成果指標	99.98% ★★★★ 概ね達成された	① 家賃助成金支給総額 (増加目標指標)	96.57% ★★★★ 概ね達成された	88.79% ★★★★ 概ね達成された
		成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事業は高齢者の住宅の確保について支援する側面もあり、上位施策への貢献度は高い。		
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
価効性	単位当たりコスト変動率	種別	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度
		活動指標	95.70% 若干減少している 69,675.04 円	家賃助成金支給世帯数 活動指標を単位として換算 単位：円/世帯	97.05% 若干減少している 58,552.20 円	124.35% 増加している 72,808.84 円
		コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	金銭給付に係る事業であり、コスト改善、受益者負担の適正化余地は無い。		
		受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			

▲活動 ●成果

変動率

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる高齢者世帯の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することで、対象者の経済的な負担が軽減され生活の質を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	高齢者生きがいつくり活動事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者生きがいつくり事業	
	目的	対象(誰を、何を)	60歳以上の市民		手 段 (どのような事業を行うのか)	吉川市連合長寿会および老人クラブに対して、会員数や事業内容に応じて補助金を交付し、活動を支援する。		
	対象年齢	60	99	60歳以上				
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	吉川市連合長寿会および老人クラブの活動を通じて、高齢者の健康の保持および増進や社会参加の拡大が図られ、高齢者の生きがいつくりにつながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30212701	高齢者生きがいつくり活動事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401116							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	689	2,198	1,548	1,105	△ 1,093	1,490	1,490
	② 人件費	2,252	2,243	2,291	76	△ 2,167	76	76
	正職員投入人員	0.29人	0.29人	0.29人	0.01人	△ 0.28人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	2,252	2,243	2,291	76	△ 2,167	76	76
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,941	4,441	3,839	1,181	△ 3,260	1,566	1,566	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金			496	455	455	456	456
	県補助率			32.0/100	41.1/100		29.1/100	29.1/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,941	4,441	3,343	726	△ 3,715	1,110	1,110
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
	計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
		毎年度末の65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	①	スポーツ大会開催回数	回	1	1	1	1	1
		毎年度末のスポーツ大会開催数		1	1	0		
	②	ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数	回	2	2	2	2	2
		毎年度末のゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数		2	2	2		
③	演芸大会開催回数	回	2	2	2	2	2	
	毎年度末の演芸大会開催数		2	2	0			
成 果 指 標	①	スポーツ大会延べ参加者数	人	900	900	900	900	900
		毎年度末のスポーツ大会延べ参加者数		745	634	0		
	②	演芸大会延べ参加者数	人	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
		毎年度末の演芸大会延べ参加者数		1,276	1,217	0		

評価年度の主な取組	<p>令和2年度については新型コロナウイルスの影響で例年開催されるスポーツ大会1回、演芸大会2回の開催が中止となった。 また、吉川市連合長寿会及び各老人クラブに対し補助対象となっている、社会奉仕活動、教養講座開催、健康増進事業のほとんどが中止となった。</p>
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	高齢者の生きがい対策として本事業を実施しており、意図は妥当である。連合長寿会の会員以外の参加が少ないため、一般の参加者を増やすための周知方法など工夫が必要であり、対象・手段を検討する必要がある。 対象者を60歳以上の高齢者としており、老人福祉センター利用者と一致していることから効率的な事業の実施を図るため指定管理者に委託している。そのため、市の役割分担は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	② ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① スポーツ大会延べ参加者数 (増加目標指標)	82.78% ★★★★ 概ね達成された	70.44% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	老人クラブの会員数は減少傾向にあり、成果向上の余地は少ない。ただし、本事業は高齢者の生きがいづくりに資する事業であるため、上位施策への貢献をしている。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		評価不可	スポーツ大会延べ参加者数 成果指標を単位として換算 単位：円/人 本事業は受益者負担を求める性質の事業ではない。	240.98% 評価不可 3,947.84 円	177.44% 評価不可 7,004.86 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>参加者の多数を占める老人クラブ加入者の数が減少している。</td> <td>本事業を実施することで、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	参加者の多数を占める老人クラブ加入者の数が減少している。	本事業を実施することで、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
参加者の多数を占める老人クラブ加入者の数が減少している。	本事業を実施することで、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	より事業の効果を高めるため、対象となる高齢者への周知を進める必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	シルバー人材センター支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成4年度 ~ 未設定	事業年齢	28歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市シルバー人材センター補助金交付要綱		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計 画 の 位 置 付 け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』				款 項	民生費 社会福祉費		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費 シルバー人材センター支援事業			
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	公益社団法人吉川市シルバー人材センター			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	シルバー人材センターに補助金を交付する(交付申請、補助金支出、実績報告)		
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		シルバー人材センターの目的である高齢者の就業機会の拡大が一層促進される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212501 シルバー人材センター支援事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401117								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	10,746	11,354	11,555	11,355	0	11,355	11,355
	② 人件費	78	77	79	1	△ 76	1	1
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.00人	△ 0.01人	0.00人	0.00人
	正職員人件費	78	77	79	1	△ 76	1	1
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	10,824	11,432	11,634	11,356	△ 76	11,356	11,356	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	10,824	11,432	11,634	11,356	△ 76	11,356	11,356	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① シルバー人材センター会員数	人	556	556	569	570	580
	② シルバー人材センター会員数		467	462	497		
活 動 指 標	① シルバー人材センター補助額	円	10,731,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000
	② シルバー人材センターに対して市が補助した額		10,731,000	11,339,000	11,339,000		
成 果 指 標	① シルバー人材センター補助額	円	10,731,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000
	② シルバー人材センターに対して市が補助した額		10,731,000	11,339,000	11,339,000		

評価年度の主な取組	令和2年度シルバー人材センターの主な事業活動 1 就業機会の開拓 (1)企業訪問 (2)ポスティング 2 就業説明会及び面接会 (1)開催回数 5回 (2)参加人数 延べ40名 (3)就業人数 36名 3 未就業相談会 (1)開催回数 9回 (2)参加人数 11名 (3)就業人数 8名 4 入会希望者向け説明会 (1)開催回数 12回 (2)出席者数 110名 (3)入会者数 71名
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	シルバー人材センターが実施している高齢者の就業機会の拡大や、社会参加の促進は市が主体的に取り組むことが求められており、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					本事業はシルバー人材センターへの補助を行う事業であることから、市が行うことは妥当である。
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① シルバー人材センター補助額 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① シルバー人材センター補助額 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢化が進むことにより高齢者の生きがいづくりや社会参加に対するニーズは益々高まることが予想され、成果向上の余地がある。また、シルバー人材センターについては、高齢者の生きがいづくりや社会参加促進に大きな効果があり上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		92.34% 若干減少している 22,848.36 円	シルバー人材センター会員数 対象指標を単位として換算 単位：円/人	125.06% 増加している 23,177.00 円	106.76% 若干増加している 24,743.76 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事業はシルバー人材センターへの補助金交付に係るものであり、受益者負担を求めものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="0"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>定年の延長や再雇用制度の拡充により、会員数の増加や就労先の確保が難しくなっている。</td> <td>本事業を実施することにより、シルバー人材センター会員の技能や経験に合った仕事を斡旋することができ、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	定年の延長や再雇用制度の拡充により、会員数の増加や就労先の確保が難しくなっている。	本事業を実施することにより、シルバー人材センター会員の技能や経験に合った仕事を斡旋することができ、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
定年の延長や再雇用制度の拡充により、会員数の増加や就労先の確保が難しくなっている。	本事業を実施することにより、シルバー人材センター会員の技能や経験に合った仕事を斡旋することができ、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、高齢者や企業などにシルバー人材センターのことを良く知ってもらう必要があるため、活動の周知をより進める必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

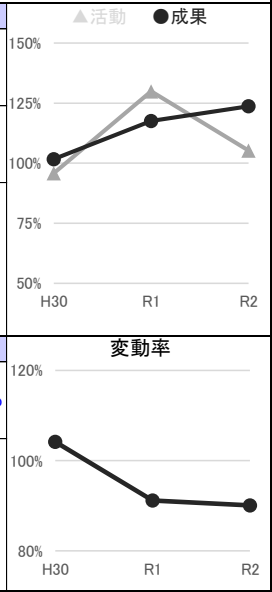
Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係, 事前評価日, 令和2年11月30日, 事前評価責任者, 鈴木 康雄, 事業期間, 平成7年度 ~ 未設定, 事業年齢, 25歳, 根拠法令等, 吉川市介護福祉総合条例, 関連付け, 有, 無, 事業区分, 法定受託事務, 自治事務, まちづくり目標, 第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門), 事務事業の性質, 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度, 施策, 第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進, 直接事業費, 有, 無, 施策小項目, (2)高齢者の日常生活の支援, 予算科目, 会計区分, 介護保険特別会計, 地域支援事業費, 地域支援事業費, 実施計画の位置付け, 有, 無, 款, 項, 地域支援事業費, 地域支援事業費, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 有, 無, 目, 細目, 介護予防・生活支援サービス事業費, 介護予防・生活支援サービス事業, 個別計画の位置付け, 有, 無, 高齢者福祉計画, 執行方法, 一部委託, 民間事業者に委託, 目的, 対象(誰を、何を), ①65歳以上のひとり暮らしの者又はこれに準じる者, ②65歳以上の者のみで構成される世帯に属する者, 対象年齢, 65, 99, 65歳以上, 意図(対象にどのような状態になってほしいのか), 昼食又は夕食を宅配することにより炊事に係る負担が軽減されるとともに、単身高齢者世帯や高齢者のみの世帯に対して、安否確認することができる。 手段(どのような事業を行うのか), 対象者に平日の昼食又は夕食を民間業者が宅配する。調理・配送・管理業務を民間業者に委託している。 類似事業, 有, 無, 配食サービス(民間), 業務プロセス(No.・名称), 有, 無, 30312601, 高齢者配食サービス事業, 前年度事務事業, 有, 無, 401118

Table with 10 columns: 区分, 区分, 平成30年度 決算(千円), 令和元年度 決算(千円), 令和2年度 予算(千円), 令和2年度 決算(千円), 増減額(千円), 令和3年度 当初(千円), 令和4年度 計画(千円). Rows include A (Total Costs), B (Specific Resources), C (Total Costs), D (Subsidy Classification).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 平成30年度 目標(見込)値, 令和元年度 目標(見込)値, 令和2年度 目標(見込)値, 令和3年度 計画(見込)値, 令和4年度 計画(見込)値. Rows include ① 65歳以上の高齢者数, ② 65歳以上の高齢者数(各年度末), ① 配食実績日数, ② 毎年度末の配食サービス実施日総数, ① 配食サービス延べ利用者数, ② 毎年度末の配食サービスを受けた者の延べ総数, ① 配食サービス延べ実数, ② 毎年度末の配食延べ配食数.

評価年度 の 主な 取組	配食サービスの概要 (1)配達時間 平日、午前10時～正午、もしくは午後4時～6時の間に各戸へ配達 (2)配達した弁当は原則として手渡し。不在の場合(事前連絡有)は、玄関先に配達。ただし連絡不通の場合は事前登録の緊急連絡先に通報。	

事業 性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)	
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	このサービスは、ひとり暮らし等で食事を作ることが困難な高齢者に対し配食することで高齢者の栄養の向上と安否確認を実施するもので、対象・手段、意図は妥当である。		
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の安否確認を目的とした事業であるため、市が行うことは妥当である。			
業 効 性	目標 達成 度	種別	令和2年度	評価指標 (指標性質)	平成30年度	令和元年度
		活動 指標	105.28% ★★★★★ 達成された	② 配食サービス延べ利用者数 (増加目標指標)	95.83% ★★★★★ 概ね達成された	129.92% ★★★★★ 達成された
		成果 指標	123.68% ★★★★★ 達成された	① 配食サービス延べ実数 (増加目標指標)	101.71% ★★★★★ 達成された	117.57% ★★★★★ 達成された
	成果向上の 余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	高齢者の見守りとして有効性は高く、上位施策への貢献度はある。			
	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率
		90.08% 若干減少している 13,088.55 円	配食サービス延べ利用者数 活動指標 を単位として換算 単位：円/0	104.17% 若干増加している 15,938.80 円	91.16% 若干減少している 14,529.25 円	
	コスト改善 の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	利用者の増加や委託方法の見直しなどによりコスト改善の余地はある。受益者負担については、弁当実費(原材料費)の負担を求めており、現時点での見直しは考えていない。			
	受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				



改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、対象者の栄養状況の向上と安否確認による安全性を向上させることができる。
	行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業 一 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	老人福祉センター管理運営業務			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	昭和54年度 ~ 未設定	事業年齢	41歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市老人福祉センター条例				
	基 本 の 計 画 関 係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			款	民生費		社会福祉費		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	老人福祉センター費		老人福祉センター運営事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	60歳以上の市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	・老人福祉センター管理運営業務 ・趣味の教室や講演会を開催			
	対象年齢	60	99	60歳以上						
意 図 (対象にど のような状 態になっ てほしい のか)	高齢者の教養向上、健康の保持推進、社会参加の拡大が図られ、高齢者の生きがいが高まる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		30212701	高齢者生きがいづくり活動事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401119						

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	30,846	29,827	36,473	35,493	5,666	33,490	33,490
	② 人件費	1,709	1,702	1,738	454	△ 1,247	454	454
	正職員投入人員	0.22人	0.22人	0.22人	0.06人	△ 0.16人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	1,709	1,702	1,738	454	△ 1,247	454	454
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	32,555	31,528	38,211	35,947	4,419	33,944	33,944	
資 源	⑥ 国庫支出金			640	616	616		
	国補助率			1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	32,555	31,528	37,571	35,331	3,803	33,944	33,944
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 60歳以上の高齢者数	人	19,925	20,522	21,022	21,522	22,033
	② 毎年4月1日現在の60歳以上の高齢者数		20,216	20,711	20,906		
活 動 指 標	① 開館日数	日	359	359	359	359	359
	② センターの年間開館日数		358	321	263		
	③						
成 果 指 標	① 老人福祉センター利用者数	人	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
	② 毎年度末の老人福祉センター利用者数		38,638	32,544	9,888		

評価年度の主な取組	1 令和2年度の概要 新型コロナウイルスの影響で開館日数が大幅に減少し老人クラブの寄り日やサークル活動等が制限されたため、例年と比べて利用者が1/3程度に減少した。一方で今年度より指定管理者が変更となり、新規利用者の獲得のため、スマートフォン教室や笑いヨガなどの新たな自主事業が開催された。
	2 令和2年度の実績 ・利用者数内訳 個人 927名 団体 8,109名 その他 852名 合計 9,888名

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	老人福祉センターは高齢者の教養の向上、健康の保持増進、社会参加の拡大、高齢者の生きがいづくりなどを目的に設置された施設となる。平成18年度から指定管理者制度に移行して運営しており、高齢者自らが主体となって運営を行っているため手段、意図は妥当である。対象については、大半の利用者が固定であり、新規利用者の増加を進める必要がある。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	指定管理者による施設管理・運営は妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	73.26% ★★★★ 達成度がやや低い	① 開館日数 (増加目標指標)	99.72% ★★★★ 概ね達成された	89.42% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	24.72% ★ 達成度がかなり低い	① 老人福祉センター利用者数 (増加目標指標)	96.60% ★★★★ 概ね達成された	81.36% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	老人福祉センターについては、介護予防の拠点として積極的に活用するため、平成30年度より市職員による健康ミニ講座(認知症予防)、看護師による健康相談を行っているが、今後講座内容の見直し等により成果向上の余地はある。また、高齢者がいきいきと暮らせる環境をつくるためにも、老人福祉センターは重要であり、上位施策へ貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	<p>変動率</p>	
		375.26% 増加している 3,635.47 円	老人福祉センター利用者数 成果指標を単位として換算 単位：円/人	109.15% 若干増加している 842.55 円	114.98% 増加している 968.79 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	施設については築後数十年経過しており、今後も修繕が必要となるが、時代の変化によるニーズを活かすことができれば新たな展開が期待できる。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	指定管理者を公募し、書類審査やプロポーザル等の結果、令和2年度より特定非営利活動法人たすけあい・よしかわが新たな指定管理者となった。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 施設が老朽化し利用者のニーズと合致しない箇所が生じている。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、利用者の生きがいや意欲を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、新規利用者の増加が必要でありそのために様々な自主事業やイベントを催す必要があり、指定管理者や市、関係機関との連携がより必要となる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護予防・日常生活支援総合事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	平成28年度 ~ 未設定	事業年齢	4歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木康雄			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護保険法施行規則				
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地域福祉計画				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の市民(第1号被保険者) 40歳以上の市民(第2号被保険者)			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	目 細目	介護予防・生活支援サービス事業費 介護予防・生活支援サービス事業			
		対象年齢	40	99	40歳以上 65歳以上			執行方法	一部委託 介護サービス提供事業者		
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		支援を必要とする市民に対して、多様な主体(介護サービス 提供事業者、NPO、自治会など)によるサービスが提供さ れ、在宅で自立した生活を送ることができる。			業務プロセス (No.・名称)				<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無									
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401120										

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)		
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)				
投 入 コ ス ト	① 事業費	107,716	117,544	132,257	106,752	△ 10,792	137,995	137,995		
	② 人件費		233	774	790	1,060	287	1,060	1,060	
		正職員投入人員		0.03人	0.10人	0.10人	0.14人	0.04人	0.14人	0.14人
		正職員人件費		233	774	790	1,060	287	1,060	1,060
		会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)						0				
④ コスト対象外(除外)						0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		107,949	118,317	133,047	107,813	△ 10,505	139,055	139,055		
資 源	⑥ 国庫支出金		21,543	23,508	26,451	21,350	△ 2,158	27,570	27,570	
		国補助率		1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金		13,464	14,693	16,532	13,344	△ 1,349	17,231	17,231	
		県補助率		1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債						0			
	⑨ その他		59,245	64,650	72,741	58,713	△ 5,937	75,819	75,819	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0	144	144		
	受益者負担率(⑩÷⑤)						0.10%	0.10%		
C	吉川市年間負担経費(A-B)		13,697	15,466	17,323	14,406	△ 1,061	18,291	18,291	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり						<input type="checkbox"/> 吉川市単独		

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	16,638	17,090	17,159	18,125	18,810
	① 65歳以上の高齢者(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 新しい総合事業検討会議の開催回数	回	6	6	6	6	6
	① 毎年度末の新しい総合事業検討会議の開催回数		3	0	0		
	②						
成 果 指 標	① 新しい総合事業検討会議の開催回数	回	6	6	6	6	6
	① 毎年度末の新しい総合事業検討会議の開催回数		3	0	0		
	②						

評価年度の主な取組	介護予防・日常生活支援総合事業の概要 介護保険制度の事業であり、被保険者が要支援や要介護になることを防止する目的で実施している。 要支援者や要介護者への給付に準じた内容となっている。 ・訪問型サービス ・訪問型短期集中サービス ・通所型サービス ・通所型短期集中サービス ・介護予防ケアマネジメント
-----------	--

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)									
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法、介護福祉総合条例等において市が実施主体となっており、対象・手段、意図は妥当である。								
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討										
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法、介護福祉総合条例等において市が実施主体となっており、役割分担は妥当である。									
業効性	目標達成度	種別						令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標						0% ★ 達成度がかなり低い	① 新しい総合事業検討会議の開催回数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 新しい総合事業検討会議の開催回数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	0% ★ 達成度がかなり低い							
業効性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	総合事業の多様な主体(自治会など)によるサービスを増やしていくことで、多様なサービス導入につながり、成果向上の余地はある。また、多様なサービスを充実させることで、上位施策への貢献度は高い。									
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし										
業効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度							
		89.77% 減少している 6,184.75 円	65歳以上の高齢者 対象指標を単位として換算 単位: 円/人	218.34% 増加している 6,399.25 円	107.66% 若干増加している 6,889.73 円							
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	法令等に基づき、受益者は既に負担をしており、コスト改善の余地・受益者負担の適正化は図られている。									
業効性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし										

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和元年度から介護予防・生活支援サービス事業と介護予防ケアマネジメント事業を統合した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年には2020年と比較して1.7倍程度の介護需要が見込まれているため、需要に応じたサービス提供体制を整える必要がある。	機会(プラス要素) 介護予防に加え、住民やNPO、自治会などの住民主体のサービスへ支援を行うことにより、地域で高齢者を支えることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、介護事業者や市、住民の連携をより進める必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	いきいき運動教室等介護予防事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	平成23年度 ~ 未設定	事業年齢	9歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木康雄			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法				
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	一般介護予防事業費			一般介護予防事業
		対象年齢	65	99	65歳以上						
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		運動教室に参加することで、心身の虚弱、社会的な虚弱により要支援・要介護状態となることを予防し、自身の健康の維持を図ることができる。									
類似事業		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地域型スポーツクラブ			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311701	いきいき運動教室	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401121					30311702	地域型介護予防教室の実施				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	15,936	10,226	14,689	12,400	2,174	11,632	11,632	
	② 人件費	1,165	1,392	553	1,969	577	1,969	1,969	
		正職員投入人員	0.15人	0.18人	0.07人	0.26人	0.08人	0.26人	0.26人
		正職員人件費	1,165	1,392	553	1,969	577	1,969	1,969
	③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0			
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	17,101	11,619	15,242	14,369	2,751	13,601	13,601	
資 源	⑥ 国庫支出金	3,186	2,045	2,938	2,480	435	2,326	2,326	
		国補助率	1/4	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	1,992	1,278	1,836	1,550	272	1,454	1,454	
		県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債						0		
	⑨ その他	8,766	5,624	8,078	6,820	1,196	6,398	6,398	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	3,157	2,672	2,390	3,519	848	3,423	3,423	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独		

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 高齢者の人数	人	16,638	17,090	17,508	18,125	18,810
	65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,689	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 介護予防教室参加者数	人	920	920	940	940	920
	毎年度末の介護予防教室の参加者数		896	881	876		
	②						
成 果 指 標	① 介護予防教室参加者率	%	80.00	98.00	98.00	98.00	98.00
	介護予防教室参加者数÷介護予防教室定員数		97.40	95.76	93.00		
	② 運動習慣定着率	%	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
	市民意識調査における60歳以上の回答者数÷週1回以上運動している人の数		58.49	51.10	48.00		

評価年度の主な取組	<p>運動教室の概要</p> <p>(1)場所 おあしす、中央公民館、美南地区公民館、総合体育館、東部地区公民館</p> <p>(2)コース数(おあしす2コース、中央公民館3コース、美南地区公民館2コース、総合体育館1コース、東部地区公民館1コース)</p> <p>(3)定員 前期:おあしす55名、中央公民館55名、美南地区公民館55名、総合体育館40名、東部地区公民館35名 後期:おあしす60名、中央公民館60名、美南地区公民館54名、総合体育館42名、東部地区公民館30名 ※新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の為、定員を半数に分けて隔週全7回の実施。</p> <p>(4)運動機能指導、口腔指導、栄養指導</p>
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要項に基づき実施されるため、対象・手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	93.19% ★★★★ 概ね達成された	① 介護予防教室参加者数 (増加目標指標)	97.39% ★★★★ 概ね達成された	95.76% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	94.90% ★★★★ 概ね達成された	① 介護予防教室参加者率 (増加目標指標)	121.75% ★★★★★ 達成された	97.71% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護予防により高齢者の自立した生活につながることから上位施策への貢献度は高い				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		124.38% 増加している 16,403.35 円	介護予防教室参加者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 介護予防の啓発を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない	61.21% 減少している 19,085.83 円	69.10% 減少している 13,188.19 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成23年度においては3会場340人の定員であったものを、平成29年度からは5会場920人の定員に拡大した。また、令和元年度より実施内容に歯科衛生士による口腔指導、芸術を取り入れた教室を組み込んだ。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	居住地域による参加者数の濃淡をなくすため、実施会場の拡充などを検討していく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 的 事 業 目 的 的 項	事務事業名	アクティブシニア社会参加支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	3歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分 介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	地域支援事業費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	一般介護予防事業費		一般介護予防事業
	対象 (誰を、何を)	概ね60歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	・農業、地域福祉、スポーツ、観光をテーマにしたグループワークと体験活動を行うシニア元気塾を開催する。 ・地域デビューの相談や、情報交換、交流を行えるシニア元気塾たまり場を平沼地区高齢者ふれあい広場で毎週水曜日(第2水曜日を除く)開催する。		
対象年齢	60	99	概ね60歳以上					
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	地域社会と関わる機会が少なく地域デビューに結びついていない男性シニアや、これから退職時期を迎え地域デビューを希望する男性シニアなどに向けた講座の開催や地域活動等への参加支援を実施することで、地域デビューへの不安を取り除くとともに地域活動等への参加促進が図られる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401122							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	3,000	2,964	1,128	1,128	△ 1,836	982	982
	② 人件費	78	77	79	227	150	227	227
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.03人	0.02人	0.03人	0.03人
	正職員人件費	78	77	79	227	150	227	227
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,078	3,041	1,207	1,355	△ 1,686	1,209	1,209	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金			226	225	225	196	196
	国補助率			1/5	1/5	1/5	1/5	1/5
	⑦ 県支出金	3,000	2,964	141	141	△ 2,823	123	123
	県補助率	1	1	1/8	13/100		1/8	1/8
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他			620	620	620	540	540	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	78	77	220	369	292	350	350
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 60歳以上の高齢者数	人	19,925	20,522	21,022	21,522	22,033
	② 60歳以上の高齢者(各年度末)		20,216	20,710	20,906		
活 動 指 標	① シニア元気塾開催回数	回	10	15	15	15	15
	② 毎年度末のシニア元気塾開催回数		11	25	39		
	① シニア元気塾たまり場開催回数	回	48	48	48	48	48
	② 毎年度末のシニア元気塾たまり場の開催回数		32	43	16		
成 果 指 標	① シニア元気塾参加者数	人	400	400	400	400	400
	② 毎年度末の参加者数		268	211	317		
	① シニア元気塾たまり場利用者数	人	240	240	240	240	240
	② 毎年度末の利用者数		288	481	156		



評価年度の主な取組	1 シニア元気塾の主な活動 (1)野菜作り 市民農園や協力農家所有の農地を借り受け、「趣味の野菜作りで地域貢献」を目標に活動。収穫した野菜は2カ所の子ども食堂に提供した。 (2)高齢者福祉の増進 高齢者の足となる移動支援活動で年間746件の利用があり、6803.6キロの運送を行った。 (3)スポーツで子どもたちと交流 タグラグビーを定期的に開催することができたことで子どもたちの参加が定着化が図れた。次世代交流の展開が期待できる。 (4)吉川市歴史探訪・ウォーキング 人数を制限しながらも三輪野江地区の歴史探訪ウォーキングを実施。多くの参加希望がある活動で令和2年度は野菜作りのチームとのコラボを実施し好評だった(芋ほりのお土産)
	2 シニア元気塾たまり場の主な活動 (1)参加者の自主的活動の支援や情報交換を行うためコーディネーターを配置 (2)笑いヨガ、歌声喫茶を行い、自らの得意分野を活かせる活動としている。令和2年度はコロナ禍により地域型の集いの場が中止となる中、高齢者の集いの場として健康維持と楽しみの場を提供できた。 (3)令和2年度新規事業として、吉川小学校の児童を対象に夏休み学習支援事業を行った。

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、対象、手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					業務委託による事業の実施は市民に浸透しており、妥当である。
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	260.00% ★★★★★ 達成された	① シニア元気塾開催回数 (増加目標指標)	110.00% ★★★★★ 達成された	166.67% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	79.25% ★★★ 達成度がやや低い	① シニア元気塾参加者数 (増加目標指標)	67.00% ★★★ 達成度がやや低い	52.75% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業の実施により高齢者の社会参加や地域貢献への参加促進を図れることから、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	変動率	
		28.56% 減少している 34,749.23 円	シニア元気塾開催回数 活動指標を単位として換算 単位：円/回	73.35% 減少している 279,787.27 円	43.48% 減少している 121,654.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	社会参加や地域貢献への参加促進を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	活動の継続性を保つため、シニア世代と次世代の交流を活発にするため新事業である小学校児童への学習支援事業を実施した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 多様なニーズに対応した活動機会の創出や支援が求められている。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、参加者の生きがいや意欲を向上させることができ、活動を通じて多世代間交流を行うことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、新規参加者を受け入れられる機会の創出が重要であり、委託事業者や市、関係機関との連携がより必要となる。	

事業(一次)の方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

Table with project details including: 地域型介護予防事業, 健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係, 令和2年11月30日, 介護保険法, 65歳以上の高齢者, 401123.

Table with financial data: 区分, 区 分, 平成30年度 決算(千円), 令和元年度 決算(千円), 令和2年度 予算(千円), 令和2年度 決算(千円), 令和3年度 当初(千円), 令和4年度 計画(千円).

Table with performance indicators: 目 区分, 指標名 (上段), 単位, 平成30年度 目標(見込)値, 令和元年度 目標(見込)値, 令和2年度 目標(見込)値, 令和3年度 計画(見込)値, 令和4年度 計画(見込)値.

評価年度の主な取組	1 健康づくり・介護予防リーダー養成講習会実績						
	<table border="1"> <tr> <th>講習会開催回数</th> <th>参加自治会数</th> <th>修了者数</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> </table>	講習会開催回数	参加自治会数	修了者数	1	6	11
	講習会開催回数	参加自治会数	修了者数				
	1	6	11				
2 フレイルチェック実施実績							
<table border="1"> <tr> <th>チェック開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>34</td> </tr> </table>	チェック開催回数	参加者数	1	34			
チェック開催回数	参加者数						
1	34						

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、対象、手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、役割分担は妥当である。				
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① 健康づくり・介護予防リーダー育成講習会実施回数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	107.50% ★★★★★ 達成された	① 地域型介護予防事業実施自治会数 (増加目標指標)	95.00% ★★★★★ 概ね達成された	107.50% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護予防により高齢者の自立した生活につながることから上位施策への貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		236.37% 増加している 213,567.79 円	地域型介護予防事業実施自治会数 成果指標を単位として換算 単位：円/団体		90,354.21 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	介護予防の啓発を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革	これまでの改革・改善内容	今年度よりフレイル予防のきっかけづくりのため、フレイルチェックを開始した。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	高齢者の心身を健やかに保つために、地域型介護予防教室に加えフレイル予防にも注力していく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護ボランティア活動支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成23年度 ~ 未設定	事業年齢	9歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 場 ・ 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	目 細目	一般介護予防事業費	一般介護予防事業
		執行方法					執行方法	一部委託	社会福祉協議会へ委託
事 目 的	対象 (誰を、何を)	介護状態でない高齢者			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	市が認めた介護保険施設や事業等において、ボランティア活動を行い、その活動実績に応じたポイントを付与する。			
	対象年齢	65	99	65歳以上					
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	介護ボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加することで、介護予防につながる。								
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30313001	介護支援ボランティア制度実施事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401124								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	598	665	735	735	70	752	752
	② 人件費	78	77	79	76	△2	76	76
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0	0.01人	0.01人
	正職員人件費	78	77	79	76	△2	76	76
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	676	742	814	811	68	828	828	
資 源	⑥ 国庫支出金	119	133	147	147	14	150	150
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	74	83	92	92	9	94	94
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	331	365	404	404	39	414	414	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	152	161	171	168	6	170	170	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり						<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 介護支援ボランティア対象施設	箇所	40	40	40	45	45
	② 介護支援ボランティア制度の登録施設数(3月31日現在)		40	43	45		
成 果 指 標	① 介護支援ボランティア手帳交付数	人	40	70	70	110	110
	② 介護支援ボランティア登録者数		50	75	109		

評価年度の主な取組	交付実績						
	項目	H28	H29	H30	R1	R2	
	交付金額	164,000円	139,000円	149,000円	107,000円	185,000円	
	交付人数	60人	46人	50人	39人	54人	
	内訳	5,000円	19人	14人	12人	7人	17人
		4,000円	0人	3人	5人	5人	13人
		3,000円	14人	9人	12人	8人	10人
2,000円		6人	10人	12人	9人	4人	
1,000円	21人	10人	9人	10人	10人		

事業性	区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	この事業で行っているポイント制度については、高齢者の社会参加等の動機づけに繋がっており対象・手段、意図についても妥当である。 高齢者の社会参加の促進と担い手の育成は、今後、2025年に団塊世代が後期高齢者となる状況を踏まえ、介護保険の保険者として制度を持続させるため、市が役割を担うことは妥当である。			
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	112.50% ★★★★★ 達成された	① 介護支援ボランティア対象施設 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	107.50% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	155.71% ★★★★★ 達成された	① 介護支援ボランティア手帳交付数 (増加目標指標)	125.00% ★★★★★ 達成された	107.14% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会参加者や役割を求める意欲的な高齢者は多く、制度周知を図ることで登録者の増加が見込める。また、ボランティア活動に関わることで高齢者の生きがいづくりにつながり、上位施策への貢献度は高い。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		104.36% 若干増加している 18,016.44 円	介護支援ボランティア対象施設 活動指標を単位として換算 単位：円/箇所	98.47% 若干減少している 16,891.50 円	102.20% 若干増加している 17,263.95 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事務事業は、ボランティアの実績に応じてポイント付与を行うものであり、受益者負担を求めるものではない。また、ポイントについてもボランティアの対価として過剰ではなくコスト改善の余地は少ない。				
変動率	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	活動範囲を広げるため、令和2年度より地域型介護予防教室の中心を担う健康づくり・介護予防リーダーの活動をボランティアの対象とした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、ボランティアとして活動する高齢者や受け入れる事業所への周知が重要であり、委託事業者や市、受入事業所との連携がより必要となる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	ふれあいデイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基 本 の 計 画 関 係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(3)介護予防の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			款 項	地域支援事業費		地域支援事業費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	一般介護予防事業費		一般介護予防事業	
	目 的	対 象 (誰を、何を)	①65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯 ②65歳以上の高齢者が日中ひとり暮らしとなる世帯			手 段 (どのような 事業を行うのか)	平沼地区高齢者ふれあい広場(月・火・金)及び美南地区高齢者ふれあい広場(水・木)において、デイサービスを行う。		
	対 象 年 齢	65	99	65歳以上					
意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	高齢者が通所して文化活動や軽運動などを行うことにより、閉じこもりを防止したり、高齢者が生きがいをもって日常生活が送れるようになる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210901	ふれあいデイサービス事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401125								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	7,560	7,749	9,048	7,973	224	10,242	10,242
	② 人件費	7,999	12,995	7,109	6,286	△ 6,708	6,286	6,286
	正職員投入人員	1.03人	1.68人	0.90人	0.83人	△ 0.85人	0.83人	0.83人
	正職員人件費	7,999	12,995	7,109	6,286	△ 6,708	6,286	6,286
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)		468	621	681	213			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		15,559	21,211	16,778	14,940	△ 6,271	16,528	16,528
資 源	⑥ 国庫支出金	1,512	1,535	1,688	1,571	36	1,929	1,929
	国 補 助 率	20.0/100	20.0/100	20.0/100	20.0/100		20.0/100	20.0/100
	⑦ 県支出金	945	959	1,055	982	23	1,205	1,205
	県 補 助 率	12.5/100	12.5/100	12.5/100	12.5/100		12.5/100	12.5/100
	⑧ 市 債					0		
	⑨ そ の 他	4,158	4,223	4,640	4,022	△ 201	5,303	5,303
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	345	345	610	168	△ 177	600	600	
	受益者負担率(⑩÷⑤)	2.22%	1.63%	3.64%	1.12%		3.63%	3.63%
C 吉川市年間負担経費(A-B)		8,599	14,149	8,785	8,197	△ 5,952	7,491	7,491
D 補助・単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり						<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	独居高齢者及び高齢者のみ世帯数		世帯	6,857	7,035	7,175	7,409	7,660
		独居高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数(3月31日現在)			6,898	6,924	7,166		
活 動 指 標	①	サービス利用者数		人	80	80	80	80	80
		サービス利用者数			72	67	57		
	②								
成 果 指 標	①	サービス延べ利用回数		日	3,680	3,680	3,680	3,680	3,680
		サービス延べ利用回数			2,243	2,080	1,224		
	②								

評価年度の主な取組	1 令和2年度の概要 新型コロナウイルスの影響で高齢者ふれあい広場でのふれあいデイサービスは4、5月は中止となり6月からは定員を減らしての事業となった。中止していた期間については、指導員による在宅での工作や運動、電話での健康チェックや相談を実施し、できる限りフレイルにならないよう支援を行った。
	2 令和2年度の実績 (1)開催場所 平沼地区公民館(月・火・金)、美南地区公民館(水・木) (2)開催回数(延べ) 172回 (3)利用者数(延べ) 535名

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、ひとり暮らしの高齢者や日中ひとり暮らしの高齢者の閉じこもり防止、生きがい対策のための事業であるため対象・意図は妥当である。平成29年から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、介護認定と比較して簡便なチェックリストにより、該当した高齢者は本事業と同等のサービスを受けることが可能となったため、手段の検討余地はある。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の実態を把握した上でサービスの提供が必要となるため、市の関与は必要である。				
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	71.25% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	90.00% ★★★★ 概ね達成された	83.75% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	33.26% ★★ 達成度が低い	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	60.95% ★★★★ 達成度がやや低い	56.52% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	さらなる制度周知により成果向上の余地は十分にある。高齢者福祉を推進する上で、在宅高齢者の介護予防などを支援するサービスとして十分貢献しているものである。				
評価性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		119.69% 増加している 12,206.11 円	サービス延べ利用回数 成果指標を単位として換算 単位: 円/日	201.96% 増加している 6,936.68 円	147.01% 増加している 10,197.81 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	平成20年度に委託単価を大幅に見直したところであり、当面は現状のままで実施するもので、コスト改善の余地は無い。受益者負担は、サービス全体として1割を基本としている。平成20年度の委託単価の見直しとあわせて1回あたりの受益者負担額を見直した。					
評価性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成25年度から開催場所を児童館から美南地区高齢者ふれあい広場に変更し、環境を整えた。定員の増加を図るため、平成27年度に1コース増やし、5コースとした。利用者の生活リズムを整えるために月3回の開催から週1回の開催に変更した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業を行うことで、対象者の閉じこもりを防止し生きがいをもって日常生活を送ることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	今後本事業を安定して継続するためには、送迎の方法・手段など事業内容を適切に見直す必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	地域包括支援センター事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	平成19年度 ~ 未設定	事業年齢	13歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄			
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護保険法施行令				
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費		
	事 目 的 的 項	対象 (誰を、何を)	おおむね65歳以上の高齢者及びその家族			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	包括的支援事業・任意事業費			包括的支援事業
		対象年齢	65	99	65歳以上			社会福祉法人と医療法人への業務委託により市内3か所の地域包括支援センターを設置し、総合相談業務等を行う。			
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		・高齢者及びその家族が安心して自立した日常生活を営むことができる。 ・高齢者が要介護状態になることを妨げる。									
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210101	地域包括支援センター事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401126						30210102	包括連絡会議運営事業			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	62,238	59,494	61,842	61,647	2,153	63,390	63,390
	② 人件費	4,194	4,177	4,265	4,847	670	4,847	4,847
	正職員投入人員	0.54人	0.54人	0.54人	0.64人	0.10人	0.64人	0.64人
	正職員人件費	4,194	4,177	4,265	4,847	670	4,847	4,847
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	66,432	63,671	66,107	66,494	2,823	68,237	68,237	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	23,961	22,905	30,508	23,734	829	35,360	35,360
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	11,980	11,452	11,904	11,867	415	12,202	12,202
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	14,317	13,683	7,526	7,459	△ 6,224	3,626	3,626	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	16,174	15,631	16,169	23,434	7,803	17,049	17,049
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 地域包括支援センター実態把握数	件	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	毎年3月31日現在の高齢者の実態把握件数		1,350	1,135	1,203		
	② 地域包括支援センター相談件数	件	3,500	2,200	2,200	2,200	2,200
	毎年3月31日現在の高齢者からの相談受付件数		2,110	2,101	2,960		
成 果 指 標	① 地域包括支援センター相談件数	件	3,500	2,200	2,200	2,200	2,200
	毎年3月31日現在の高齢者からの相談受付件数		2,110	2,101	2,960		
②							



評価年度の主な取組	1 総合相談業務(介護保険法第115条の45第2項第1号)
	(1) 独居協高齢者世帯及び高齢者のみ世帯の心身の状況の把握並びに生活実態の把握を行う。
	(2) 実態把握に基づいて、高齢者の心身の状態等に応じたサービス、機関、制度につながるよう相談・支援を行う。
	(3) 地域の社会資源やニーズを把握して地域のネットワークづくりを行う。
	(4) 自治会単位で、実情や課題の把握を行う地域ケア会議を開催する。
	2 権利擁護業務(介護保険法第115条の45第2項第2号)
(1) 成年後見制度の活用支援を行う。	
(2) 老人福祉施設等への措置を行う。	
(3) 高齢者虐待への対応を行う。	
(4) 消費者被害の防止を行う。	
3 包括的・継続的ケアマネジメント業務(介護保険法第115条の45第2項第3号)	
ケアマネサロン等の勉強会を開催し、介護支援専門員に対する支援を行う。	
4 在宅医療・介護連携推進事業(介護保険法第115条の45第2項第4号)	
5 生活支援体制整備事業(介護保険法第115条の45第2項第5号)	
6 認知症総合支援事業(介護保険法第115条の45第2項第6号)	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	地域包括支援センターは高齢者(家族)の相談拠点である。業務委託により地域包括支援センターを設置することについては介護保険法で認められており、対象と手段は妥当である。 地域包括支援センターの目的は、心身の健康の保持、生活の安定のための支援を行うことであり、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	66.83% ★★★★ 達成度がやや低い	① 地域包括支援センター実態把握数 (増加目標指標)	75.00% ★★★★	63.06% ★★★★	
	成果指標	134.55% ★★★★★ 達成された	① 地域包括支援センター相談件数 (増加目標指標)	60.29% ★★★★	95.50% ★★★★★		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	実態把握を計画的に実施することで、支援を必要とする高齢者の発見や相談につながるため、成果向上の余地はある。 地域包括支援センターによる実態把握、相談支援を行うことで、高齢者が自立して日常生活を続けることができるため、上位施策との結びつきは強い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		74.13% 減少している 22,464.31円	地域包括支援センター相談件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件	162.71% 増加している 31,484.19円	96.25% 若干減少している 30,305.05円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】実態把握件数、相談件数を伸ばすことで、1件当たりのコスト改善につながる。 【受益者負担の適正化余地】受益者負担を伴うものではなく、適正化余地は無い。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 対象者が抱える課題が複雑となっている。</td> <td>本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 対象者が抱える課題が複雑となっている。	本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 対象者が抱える課題が複雑となっている。	本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

Table with project details including '在宅医療と介護連携推進事業', '健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係', and various evaluation criteria like '事業区分', '事業の性質', and '実施計画の位置付け'.

Table showing financial breakdown by source (投入源) with columns for '区分', '平成30年度決算(千円)', '令和元年度決算(千円)', '令和2年度' (予算, 決算, 増減額), '令和3年度当初(千円)', and '令和4年度計画(千円)'.

Table for '目標設定実績' (Target Setting and Achievement) with columns for '区分', '指標名(上段)', '計算式・説明(下段)', '単位', and performance values for '平成30年度', '令和元年度', '令和2年度', '令和3年度', and '令和4年度'.

評価年度の主な取組	吉川松伏多職種連携の会概要 1 設置 平成22年度 2 構成 医師会、地域包括支援センター、居宅介護事業所、病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、行政など 3 内容 医療体制整備の検討、医療介護職向け研修会、市民への普及啓発など
	本会は医療職、介護職が多く参加する会であり、令和2年度は新型コロナウイルス感染症等感染拡大防止の観点から開催を見送った。

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者が医療と介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らすためには、医療職と介護職の連携は重要であり、対象・手段、意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法に本事業の実施が規定されており、市以外に実施主体は考えられない。				
有効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 吉川松伏多職種連携の会 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 吉川松伏多職種連携の会 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	多職種連携の会において、医療と介護の連携の阻害要因を検討し、対応策を検討していくため、成果向上の余地はある。また、本事業において、医療職と介護職の連携を図ることで、結果として高齢者が安心して暮らしていくための体制づくりにつながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		評価不可	吉川松伏多職種連携の会 活動指標を単位として換算 単位：円/回 2,027,466.67円	536.18% 増加している	95.44% 若干減少している		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事業は松伏町と共同事業であり、協定により事業費の負担割合等が定められていることから、コスト改善の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、医療機関と介護事業所の連携が強化され、対象者が安心して在宅での生活を営むことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、対象となる高齢者やその家族への周知が重要であり、委託事業者や市、医療機関、介護事業所などとの連携がより必要となる。

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 本 事 項	事務事業名	生活支援体制整備事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	3歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計			
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画				款 項	地域支援事業費 地域支援事業費			
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どのような 事業を行うのか)	目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業		
		対象年齢	65	99	65歳以上			執行方法	一部委託 吉川市社会福祉協議会へ委託	
意図 (対象にどのような状態 になってほしいのか)		地域において、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備が整い、高齢者が生活しやすくなる。			生活支援コーディネーターを配置し、ボランティア等の生活支援担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワークを行う。					
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212901 協議体運営事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401128									

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	478	7,537	10,315	9,669	2,132	8,396	8,396	
	② 人件費	1,010	1,006	1,027	682	△ 324	682	682	
		正職員投入人員	0.13人	0.13人	0.13人	0.09人	△ 0.04人	0.09人	0.09人
		正職員人件費	1,010	1,006	1,027	682	△ 324	682	682
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外 (除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,488	8,543	11,342	10,351	1,808	9,078	9,078		
資 源	⑥ 国庫支出金	358	2,901	3,971	3,722	821	3,233	3,233	
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100	
	⑦ 県支出金	179	1,450	1,985	1,861	411	1,616	1,616	
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100	
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他	214	1,733	2,372	2,223	490	1,931	1,931		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	737	2,459	3,014	2,545	86	2,298	2,298		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
		65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	①	生活支援コーディネーター活動件数	件	6	12	12	12	12
		生活支援コーディネーターとして活動した件数		13	8	20		
	②	担い手養成講座の実施	回	1	1	1	1	1
		担い手養成講座を開催した回数(各年度末)		1	0	0		
成 果 指 標	①	担い手養成講座の参加者数	数	10	50	50	50	50
		担い手養成講座の参加者数(各年度末)		37	0	0		
②								

評価年度の主な取組	第1層コーディネーターが専任委託にて事業に従事。地域ケア会議等ネットワーク化に向けた会議や打ち合わせに4回参加。担い手養成講座は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が主体となり、生活支援コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として、中核となるネットワーク「協議体」を推進していくことは、対象・手段、意図としても妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	166.67% ★★★★★ 達成された	① 生活支援コーディネーター活動件数 (増加目標指標)	216.67% ★★★★★ 達成された	66.67% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 担い手養成講座の参加者数 (増加目標指標)	370.00% ★★★★★ 達成された	★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地域包括ケアを構築することにより、上位施策への貢献度は高いといえる。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		119.37% 増加している 593.80 円	65歳以上の高齢者数 対象指標を単位として換算 単位：円/人	883.05% 増加している 88.18 円	564.10% 増加している 497.45 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	職員の人件費と備品購入費等であり、コスト改善の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>地域における住民間の繋がりが希薄化している。</td> <td>協議体の組織、運用を通じて、地域住民が主体となった事業を展開することにより、ニーズに合ったサービスを提供することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	地域における住民間の繋がりが希薄化している。	協議体の組織、運用を通じて、地域住民が主体となった事業を展開することにより、ニーズに合ったサービスを提供することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
地域における住民間の繋がりが希薄化している。	協議体の組織、運用を通じて、地域住民が主体となった事業を展開することにより、ニーズに合ったサービスを提供することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、地域の団体や住民、市の連携をより進める必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	認知症総合支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成18年度 ~ 未設定	事業年齢	14歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費 地域支援事業費		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業			
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	執行方法	一部委託 市内医療機関へ委託	
対象年齢		00	99	全年齢	①認知症サポーター養成講座を開催する。 ②認知症初期集中支援事業を委託する。 ③認知症簡易チェックサイトの運営を委託する。				
意図 (対象にどのような状態 になってほしいのか)		①認知症への市民理解が深まり、市民の認知症対応力が向上する。 ②軽度認知症の人の早期発見と早期診療につながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210302	認知症サポーター養成講座の開催		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401129								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	906	693	1,497	557	△ 136	1,314	1,314
	② 人件費	4,815	4,796	4,897	3,333	△ 1,463	3,333	3,333
	正職員投入人員	0.62人	0.62人	0.62人	0.44人	△ 0.18人	0.44人	0.44人
	正職員人件費	4,815	4,796	4,897	3,333	△ 1,463	3,333	3,333
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,721	5,488	6,394	3,889	△ 1,599	4,647	4,647	
資 源	⑥ 国庫支出金	348	266	576	214	△ 52	506	506
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	174	133	288	107	△ 26	253	253
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債						0	
⑨ その他	208	159	345	128	△ 31	302	302	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	4,991	4,930	5,185	3,440	△ 1,490	3,586	3,586	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独		

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 全市民	人	73,706	74,484	74,771	73,514	73,756
	全市民(4月1日現在)		72,877	73,014	73,217		
活 動 指 標	① 認知症サポーター養成講座実施回数	回	10	10	10	10	10
	認知症サポーター養成講座実施回数(3月31日現在)		8	9	14		
	② 認知症初期集中支援業務最終ケース数	件	6	6	6	3	3
	年度内に最終したケース数		2	1	0		
	成 果 指 標	③ 認知症簡易チェックサイトの周知	回	3	3	3	3
認知症チェックサイトの情報を広報等で周知した回数(3月31日現在)		1		1	1		
成 果 指 標	① 認知症サポーター人数	人	400	400	400	400	400
	認知症サポーター養成講座受講者数(3月31日現在)		254	364	255		
	② 認知症簡易チェックサイトの閲覧件数	人	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
認知症簡易チェックサイトを閲覧した人数(3月31日現在)	5,065		3,806	3,996			

評価年度の主な取組	1 認知症サポーター養成講座 ① 実施回数: 14回 ② 受講者数: 255人 ③ 対象者: 自治会、学校、郵便局、市民向け講座、見守り声かけ講座、市職員など
	2 認知症イベント ① 実施回数: 1回 ② 参加者数: 47人(定員50人) ③ 対象者: 全市民

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	認知症に関する知識の普及・啓発や軽度認知症の人の早期発見と早期治療につなげることにより、認知症になっても住み慣れた地域での生活を続けていくことにつながるため、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	140.00% ★★★★★ 達成された	① 認知症サポーター養成講座実施回数 (増加目標指標)	80.00% ★★★★★ 概ね達成された	90.00% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	63.75% ★★★ 達成度がやや低い	① 認知症サポーター人数 (増加目標指標)	63.50% ★★★ 達成度がやや低い	91.00% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	認知症への理解を進めることにより、認知症本人やその家族が住みやすいまちづくりができることから、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		45.56% 減少している 277,820.71 円	認知症サポーター養成講座実施回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	127.67% 増加している 715,115.00 円	85.28% 減少している 609,829.89 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	認知症キャラバンメイトの報償費、認知症初期集中支援業務委託料については、人件費が主なものでコスト改善の余地はない。また、受益者負担を求めものではないため、適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>認知症を患う方の増加が見込まれる。</td> <td>市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	認知症を患う方の増加が見込まれる。	市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
認知症を患う方の増加が見込まれる。	市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、対象となる高齢者やその家族への周知が重要であり、委託事業者や市、関係機関との連携がより必要となる。					

事業(一次)の方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 的 事 業 項	事務事業名	介護相談員活動事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護相談員設置要綱			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業			
	目的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、介護付き有料老人ホーム、ショートステイ (最終的な対象)介護保険被保険者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	①市内7カ所の介護保険施設に介護相談員が毎週1回訪問する(グループホームは月1回)。 ②毎月1回介護相談員連絡会を開催する。		
	対象年齢	60	99	60歳以上					
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	介護相談員が施設入所者の相談相手となり、入所者の悩みや不満を聞き、施設との橋渡し役となって入所者の悩み、不満を解消させる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210301	介護相談員活動事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401130								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	1,993	1,997	2,309	377	△ 1,620	2,186	2,186
	② 人件費	4,970	4,950	5,055	833	△ 4,117	833	833
	正職員投入人員	0.64人	0.64人	0.64人	0.11人	△ 0.53人	0.11人	0.11人
	正職員人件費	4,970	4,950	5,055	833	△ 4,117	833	833
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	6,963	6,948	7,364	1,210	△ 5,737	3,019	3,019	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	767	768	891	145	△ 623	841	841
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	383	384	445	72	△ 312	421	421
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	460	461	532	86	△ 375	503	503	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	5,353	5,335	5,496	907	△ 4,427	1,254	1,254
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 介護相談員の人数	人	11	14	14	12	12
	② 介護相談員の人数(3月31日現在)		14	14	13		
	① 介護相談員訪問施設数	ヶ所	7	7	8	8	8
	② 介護相談員が訪問する施設数(3月31日現在)		7	7	7		
成 果 指 標	① 介護相談員訪問率	%	100	100	100	100	100
	② 介護相談員の訪問する施設(特養、GH)の割合(3月31日現在)		86	86	0		

評価年度 の 主な 取組	原則として以下の活動回数で毎年実施しているが、令和2年度については新型コロナウイルス感染防止の観点から全施設で介護相談員を含む外部の人間と入所者との面会を中止したため、活動回数は0回となっている。
	特別養護老人ホーム(吉川平成園、ききょう苑、みなみの苑、ほほえみの家(特養))5か所 各月2回 介護老人保健施設(ケアリングよしかわ) 月2回 グループホーム(ほほえみの家、みんなの家吉川きよみ野)2か所 各月1回

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は施設における介護サービスがより良いものとなることを目的として、介護相談員が施設入所者の相談相手となり入所者の悩みや不満の解消等を担っているものであり、対象・手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 評 性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	87.50% ★★★★★ 概ね達成された	② 介護相談員訪問施設数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 介護相談員訪問率 (増加目標指標)	85.70% ★★★★★ 概ね達成された	85.70% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	訪問施設を増やすことで、成果向上が見込まれる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
業 価 率 性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		17.42% 減少している 172,888.57 円	介護相談員訪問施設数 活動指標を単位として換算 単位:円/ヶ所 994,696.29 円	83.87% 減少している 994,696.29 円	99.78% ほぼ変動していない 992,514.43 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業費の主なものは介護相談員の報償に係るものであり、コスト改善の余地は無い。また、受益者負担を求める性質のものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護相談員の確保が難しくなっている。</td> <td>本事業を実施することにより、対象者の精神的負担を軽くできるとともに介護サービスの質が向上する。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護相談員の確保が難しくなっている。	本事業を実施することにより、対象者の精神的負担を軽くできるとともに介護サービスの質が向上する。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
介護相談員の確保が難しくなっている。	本事業を実施することにより、対象者の精神的負担を軽くできるとともに介護サービスの質が向上する。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	感染症対策により活動が制限されるため、そのような状況下でも活動できる方策を検討する必要がある。					

事業(一次)の 方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	成年後見人利用支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成15年度 ~ 未設定	事業年齢	17歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
	目的 対象 (誰を、何を)	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で知的障がい又は精神障がいのある者 ・介護福祉を利用又は利用する見込みの者 ・配偶者及び4親等以内に親族がいない又は保護の見込みがない者 ・市が審判請求した者 			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	申請受理後、市が裁判所に対し審判の請求を行う。後見人が決定した後、被後見人が後見人に支払う報酬を市が助成する。		
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	市が裁判所に審判の請求を行い、成年後見人を立てることにより、身寄りのない高齢者の権利が擁護される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30212201	成年後見制度利用支援事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401131							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	301	1,031	1,874	750	△ 281	1,874	1,874
	② 人件費	932	928	948	985	56	985	985
	正職員投入人員	0.12人	0.12人	0.12人	0.13人	0.01人	0.13人	0.13人
	正職員人件費	932	928	948	985	56	985	985
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,233	1,959	2,822	1,735	△ 225	2,859	2,859	
B 特定財 源	⑥ 国庫支出金	116	398	721	288	△ 110	721	721
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	58	199	361	144	△ 55	361	361
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	70	238	431	172	△ 66	431	431	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	989	1,124	1,309	1,131	6	1,346	1,346
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	① 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 成年後見人制度利用者	人	1	5	5	5	5
	① 成年後見人制度において報酬を支払った者		1	4	3		
	②						
成 果 指 標	① 審判請求を行った件数	件	3	3	3	3	3
	① 市が成年後見の審判請求を行った件数		3	1	1		
	②						

評価年度 の 主な 取組	令和2年度の実績 申立件数 1件
-----------------------	---------------------

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は権利擁護の点から申し立てを行う親族等がない高齢者に対し、成年後見制度利用の助成や申し立てを行うものであり、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	60.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① 成年後見人制度利用者 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	80.00% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	33.33% ★★ 達成度が低い	① 審判請求を行った件数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	33.33% ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事務事業を実施することで高齢者の権利擁護につながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	<p>変動率</p>	
		118.05% 増加している 578,213.00 円	成年後見人制度利用者 活動指標を単位として換算 単位：円/人 1,233,258.00 円	39.72% 減少している 489,791.50 円			
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	成年後見制度の後見人報酬額等は裁判所で決定されており、コスト削減の余地は無い。また、このサービスは受益者負担を求める性質のものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">リスク(マイナス要素)</td> <td style="text-align: center;">機会(プラス要素)</td> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>本事業により、成年後見人申し立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業により、成年後見人申し立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業により、成年後見人申し立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和3年6月23日				

基 本 的 事 業 項	事務事業名	位置情報提供サービス利用支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成30年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	徘徊等がある要支援者及びその家族			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	位置検索機器(GPS端末)を貸与し、利用者が徘徊により行 方不明になった場合にインターネットを利用して利用者の位 置を検索する。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	一人暮らしなどの高齢者が徘徊により所在不明になった場合 に、家族が高齢者を発見できるようにして、本人の在宅生活 環境の向上と家族の不安解消につながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30211501	位置情報提供サービス利用支援事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			401132				

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	561	656	717	716	61	761	761
	② 人件費	78	77	79	227	150	227	227
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.03人	0.02人	0.03人	0.03人
	正職員人件費	78	77	79	227	150	227	227
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	639	733	796	944	211	988	988	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	107	252	276	275	23	289	289
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	107	126	138	137	11	145	145
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	129	152	164	164	12	173	173	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	16	6	3	13	7	10	10	
受益者負担率(⑩÷⑤)	2.51%	0.82%	0.38%	1.38%		1.01%	1.01%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	280	197	215	355	158	371	371
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	16,638	17,090	17,509	18,125	18,810
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		16,869	17,173	17,432		
活 動 指 標	① 機器貸与者数	人	12	12	12	13	13
	② 毎年3月31日現在の機器の貸与者数		10	13	13		
	③						
成 果 指 標	① 位置情報提供システム利用件数	件	800	900	900	900	900
	② 毎年3月31日現在の位置情報提供システムを利用する家族の位置検索件数		876	989	964		

評価年度 の 主 な 取 組	位置情報提供サービス利用状況(令和2年度)
	1 貸与端末状況 (1)継続 10件 (2)新規 3件 (3)中止 4件 2 端末利用件数 (1)電話問い合わせ 0件 (2)インターネットによる位置検索 964件 (3)現場急行 0件

事業 性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	業 効 性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は徘徊のある高齢者に対してGPS端末を貸与することで高齢者の早期発見、事故の未然防止につながるため、低廉な負担で利用できるようにすることは、対象・手段、意図のいずれも妥当である。 民間事業者による類似したサービスはあるが、本人や家族の経済的負担を抑えている現在の仕組みでの市の関与は妥当である。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業 効 率 性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	108.33% ★★★★★ 達成された	① 機器貸与者数 (増加目標指標)	83.33% ★★★★★ 概ね達成された	108.33% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	107.11% ★★★★★ 達成された	① 位置情報提供システム利用件数 (増加目標指標)	109.50% ★★★★★ 達成された	109.89% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	サービス内容の周知を図ることで一定の成果向上の余地はある。			
業 効 率 性	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
	単当たりコスト変動率	令和2年度	128.72% 増加している 72,577.08 円	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度	
		コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	機器貸与者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 事業費は主に機器レンタル料となるため、コスト改善の余地は少ない。また、既に受益者負担を求めており、これ以上の負担を求めることは難しい。	108.59% 若干増加している 63,866.00 円	
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業のサービスを提供することで、対象者やその家族が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事 業 一 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護支援用品支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成13年度 ~ 未設定	事業年齢	19歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	目的	対象 (誰を、何を)	要介護4、5の高齢者のうち市民税非課税世帯の者		手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	款 項	地域支援事業費 地域支援事業費		
	的	対象年齢	65	99		65歳以上の高齢者	目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業	
	意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	おむつなどの介護支援用品を支給することにより、利用者の経済的負担が軽減される。				執行方法	一部委託 用品の支給		
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30312001	介護支援用品支給事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401133							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	957	983	1,254	1,206	223	1,293	1,293
	② 人件費	388	387	395	379	△ 8	379	379
	正職員投入人員	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0	0.05人	0.05人
	正職員人件費	388	387	395	379	△ 8	379	379
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外 (除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,345	1,369	1,649	1,584	215	1,672	1,672	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	368	378	482	464	86		
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100				
	⑦ 県支出金	184	189	241	232	43		
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100				
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	220	227	288	277	50			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	573	575	638	611	36	1,672	1,672
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 要介護4及び5の者の数	人	437	530	478	488	498
	要介護4及び5の者の数(4月1日現在)		463	469	485		
活 動 指 標	① サービス利用者数	人	12	15	15	15	18
	サービスを利用している者の数(3月31日現在)		14	16	14		
成 果 指 標	① 給付総額	円	1,089,000	1,089,000	1,188,000	1,293,000	1,293,000
	給付を受けた延べ総金額(3月31日現在)		957,473	919,426	1,139,618		

評価年度 の 主 な 取 組	介護支援用品支給事業の概要	
	1 対象 (1)要介護4、5の認定を受けた者 (2)在宅(グループホーム、サービス付高齢者住宅、有料老人ホームを含む)であること。 (3)市民税非課税世帯であること。	
	2 支給方法 介護に必要なおむつや手袋等の用品と交換できる支給券を配布	
	3 支給限度額 月額6,000円(税別)	

事業 性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)		
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	この事業は、要介護4、5の低所得者に対して必要な用品を支給し、本人及び家族の負担軽減を図るものであり、対象・手段や意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	社会福祉協議会で実施している紙おむつ支給事業と支給する用品と対象者が一部重複することから、事業の実施主体について今後検討を行う必要がある。				
業 効 性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	93.33% ★★★★ 概ね達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	116.67% ★★★★★ 達成された	106.67% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	95.93% ★★★★ 概ね達成された	① 給付総額 (増加目標指標)	87.92% ★★★★ 概ね達成された	84.43% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	カタログから選ぶことにより、個々の状況に合わせた介護支援用品の支給が行われており、成果向上の余地はない。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価 効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		132.22% 増加している 113,165.57 円	サービス利用者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 要介護4、5の低所得者及び家族の経済的負担の軽減を目的としており、受益者負担の適正化は難しい。	121.36% 増加している 96,092.86 円	89.07% 減少している 85,591.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。</td> <td>市単独事業となることで要件や対象者の制限がなくなることから、より柔軟に事業を行うことができるようになる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。	市単独事業となることで要件や対象者の制限がなくなることから、より柔軟に事業を行うことができるようになる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。	市単独事業となることで要件や対象者の制限がなくなることから、より柔軟に事業を行うことができるようになる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の 方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険給付事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係				
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款		項	保険給付費 保険給付費		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目	細目	保険給付費 介護保険給付事業			
	目 的	対象 (誰を、何を)	要介護認定者(40歳以上の特定疾病者を含む)			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	介護サービス事業所・施設から請求された介護給付費を点検・審査し支払う。			
		意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定者が適正な介護サービスを利用することができるようになる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		30220101	福祉用具の購入費の支給		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401201					30220102	住宅改修費の支給			

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	3,016,090	3,179,468	3,445,673	3,343,320	163,853	3,599,942	4,177,062	
	② 人件費	正職員投入人員	2.52人	1.79人	1.79人	1.89人	0.10人	1.89人	1.89人
		正職員人件費	19,570	13,846	14,139	14,315	469	14,315	14,315
		会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間 接 経 費 (加算)	3,729	1,847	1,756	1,770	△ 77	1,770	1,770	
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,039,390	3,195,160	3,461,568	3,359,405	164,245	3,616,027	4,193,147		
B 特 定 財 源	⑥ 国庫支出金	536,323	566,202	632,858	600,619	34,417	698,240	749,681	
	国補助率								
	⑦ 県支出金	444,039	467,537	522,578	489,379	21,842	568,920	610,834	
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他	1,657,593	1,747,979	1,953,760	1,837,192	89,213	2,135,797	2,293,149		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	401,435	413,442	352,372	432,215	18,773	213,070	539,483	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独		

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 要介護認定者数	人	2,065	2,199	2,359	2,476	2,476
	要介護(要支援)認定者数(各年度末)		2,136	2,247	2,407		
活 動 指 標	① 介護保険給付費の通知件数	件	3,114	3,064	3,144	3,584	3,826
	介護保険給付費の通知件数		3,013	3,144	3,357		
	② ケアプランチェックの実施件数	件	10	52	15	15	15
	ケアプランチェックの実施件数(生活援助検討型を含む)		6	52	15		
成 果 指 標	① 介護保険給付費	千円	3,457,434	3,113,459	3,553,771	3,859,206	4,190,893
	年間の介護保険給付費		3,016,090	3,179,468	3,343,320		
	② 不適切なサービス利用件数	件	0	0	0	0	0
不適切なサービス利用件数	0		0	0			

評価年度 の 主 な 取 組	介護サービス利用者に対して、介護給付費の額やサービス内容を通知することにより不正請求の防止などに努めるとともに、一定の要件に該当したケアプランを チェックすることによりサービスの質の向上を図った。また、介護保険制度の根幹であるケアプランの更なる質の向上を目指し、市内居宅介護支援事業所及び介護 予防支援事業所に在籍するケアマネジャー向けに研修会を2回開催した。
-------------------------------	--

区 分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定に基づき、全国一律の対象に対し、全国一律の手段を用いて実施している。 ・利用者が介護保険サービスを利用し、自立性を高めている。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法第3条の規定により、市町村が行う事務とされている。				
業 有 効 性	目標 達成 度	種別	令和2年度	評価指標 (指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動 指標	106.77% ★★★★★ 達成された	① 介護保険給付費の通知件数 (増加目標指標)	96.76% ★★★★★ 概ね達成された	102.61% ★★★★★ 達成された	
	成果 指標	105.92% ★★★★★ 達成された	① 介護保険給付費 (減少目標指標)	112.77% ★★★★★ 達成された	97.88% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・高齢者人口の増加に伴い、介護サービス受給者や介護給付費は増加傾向にあるため、今後制度の持続性を高める視点からサービス利用の適正化が求められている。 ・介護サービスを利用することで、利用者がより自立性を高めた生活を送ることができる。				
上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		98.47% 若干減少している 1,000,716.42 円	介護保険給付費の通知件数 活動指標 を単位として換算 単位：円/件	103.73% 若干増加している 1,008,758.58 円	100.74% ほぼ変動していない 1,016,272.36 円		
	コスト改善 の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護保険制度の理解を深めることにより、より適切な利用を進めることができるためコスト改善の余地はある。				
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	平成17年10月以降、施設利用者の食費・居住費を原則自己負担とし、平成27年8月からは一定以上の所得者の自己負担割合を2割に引き上げ、平成30年8月からはさらに一定以上の所得者の自己負担割合を3割に引き上げられた。また、介護給付費通知などの送付により給付の適正化に努めているほか、介護予防事業の実施により介護給付費の増大を抑制している。				
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。</td> <td>介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。	介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。	介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。					
行財政改革大綱との 関連 (点検・確認)	高齢者人口が増加を続ける中で制度の持続性を高めるため、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用等の観点から真に必要なサービスが適切に位置付けられているか等の視点でケアプラン点検を実施し、介護給付の適正化をさらに推進していく。また、介護保険制度の根幹であるケアプランの更なる質の向上を目指し、ケアマネジャー向け研修会を継続していく。					

事 業 一 次 方 向 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説 明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険賦課徴収事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係				
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護福祉総合条例			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市 町 村 の 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	総務費	徴収費	
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の被保険者(第1号被保険者)			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	賦課徴収費		
		対象年齢	65	99	65歳以上			介護保険特別会計		
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		介護保険料を納付してもらおう。			目 細目			賦課徴収費	介護保険賦課徴収事業	
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法			一部委託	電算処理を委託	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401202			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		30220209 仮算定・本算定賦課計算処理	30220212 所得調査		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	5,671	6,482	6,603	6,358	△ 124	6,546	6,358	
	② 人件費	13,823	11,989	12,243	12,649	659	12,649	12,649	
		正職員投入人員	1.78人	1.55人	1.55人	1.67人	0.12人	1.67人	1.67人
		正職員人件費	13,823	11,989	12,243	12,649	659	12,649	12,649
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)	3,729	1,846	1,756	1,769	△ 77	1,770	1,770		
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	23,223	20,317	20,602	20,775	458	20,965	20,776		
資 源	⑥ 国庫支出金	2,316	660	1,700	0	△ 660	0	0	
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	20,907	19,657	18,902	20,775	1,118	20,965	20,776		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の被保険者数		人	16,988	17,178	17,292	17,425	17,561
		年度末の65歳以上の被保険者数			16,756	17,055	17,326		
活 動 指 標	①	催告書及び制度概要等の発送回数		回	23	23	23	21	21
		催告書及び制度概要等の発送回数			19	25	21		
成 果 指 標	①	現年度保険料収納率		%	99	99	99	99	99
		保険料収納額÷保険料賦課額(調定額)(3月末時点)			99	99	100		
	②	滞納繰越分収納率		%	36	39	38	38	38
		滞納繰越分収納額÷滞納繰越保険料賦課額(調定額)			39	38	34		

評価年度の主な取組	介護保険料の収納率向上のため、口座振替の推奨や督促状、催告書の発送等を行うとともに、介護保険制度の理解から納付意欲の向上につなげるため、制度概要の周知に努めた。また、収納課職員による研修会の開催により、分割納付や窓口対応のノウハウを学ぶことができた。
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険財政の安定的な運営のため、法律で定められた対象者に、法律で定められた手法を用いて保険料を徴収している。 ・介護保険料の徴収事務は、保険者である吉川市が行うものである。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	91.30% ★★★★★ 概ね達成された	① 催告書及び制度概要等の発送回数 (増加目標指標)	82.61% ★★★★★ 概ね達成された	108.70% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.43% ★★★★★ 達成された	① 現年度保険料収納率 (増加目標指標)	100.51% ★★★★★ 達成された	99.95% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・普通徴収の対象者に対する収納率の向上に、成果向上の余地がある。 ・介護保険財政の安定的な運営を図る上で、本事業による上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		121.73% 増加している 989,298.05 円	催告書及び制度概要等の発送回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	140.13% 増加している 1,222,265.74 円	66.49% 減少している 812,685.36 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・介護保険制度の理解が深まることによって、収納率の向上にもつながることから、コスト改善の余地はある。 ・保険料は、サービスの利用見込みや65歳以上人口等を基に算出しているため、適正なものとなっている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成18年10月以降、障害年金や遺族年金からの天引きによる保険料徴収が始まり、より確実な収納が可能となった。また、平成23年度からコンビニエンスストアでの収納を可能とし、納付機会の拡大を図った。さらに、平成28年度からは収納課と連携した徴収体制により、効率的な徴収が可能となった。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。</td> <td>全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。	全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。	全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	介護保険財政の安定的な運営や公平性の観点から、滞納額が増加していく前に計画的に早期の納付催告を行っていきとともに、納付相談により納付者に寄り添った徴収を行う。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険利用料助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市福祉施策の負担金に関する経過措置に関する規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目 細目	高齢者福祉費	低所得利用者負担対策事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	介護保険料段階が第1段階(老齢福祉年金受給者、世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額+合計所得金額が80万円以下)の方。 対象年齢 65 99 65歳以上			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	高額介護サービス費を控除した後の介護保険利用者負担額のうち、7割または5割を助成する。	
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	介護サービス利用料の一部を助成することにより、利用者の経済的負担が軽減される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30220301	介護保険給付サービス利用者負担金補助	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401203							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	14,428	14,792	15,322	15,278	486	15,409	18,701
	② 人件費	78	77	79	76	△ 2	76	76
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0	0.01人	0.01人
	正職員人件費	78	77	79	76	△ 2	76	76
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	14,506	14,869	15,401	15,354	485	15,485	18,777	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	14,506	14,869	15,401	15,354	485	15,485	18,777
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 介護保険料段階第1段階の方	人	2,151	2,236	2,364	2,501	2,646
	② 介護保険料段階第1段階の方		2,236	2,287	2,373		
活 動 指 標	① 利用者負担金補助認定者数	件	254	224	239	245	251
	② 利用者負担金補助認定者数		217	233	264		
成 果 指 標	① 年度負担補助総額	千円	15,585	14,549	14,928	16,903	18,701
	② 年度負担補助総額		14,428	14,792	15,278		



評価年度の主な取組	電話での相談時や窓口での対応時など、あらゆる機会を捉えて対象者への周知を積極的に行っている。(この制度を利用するに当たっては、利用者は毎月申請する必要があったが、平成23年7月から年1回とし、申請者の負担軽減とともに職員の事務処理の効率化を図っている。)
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・対象者は保険料段階第1段階の方で、低所得者支援の観点からは妥当である。 ・低所得者に対し、介護保険サービス利用料の本人負担額の一部を補助し、経済的な理由で介護保険サービスの受給を控えることのないようにするため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・この事業は、低所得者の介護保険サービス利用料の助成制度であり、実施主体は市である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	110.46% ★★★★★ 達成された	① 利用者負担金補助認定者数 (増加目標指標)	85.43% ★★★★★ 概ね達成された	104.02% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	102.34% ★★★★★ 達成された	① 年度負担補助総額 (増加目標指標)	92.58% ★★★★★ 概ね達成された	101.67% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・施設入所者等の増加により限度額支給も増加しており、今後も増加傾向で推移するものと予測している。 ・低所得者に対する支援の観点から、上位施策に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		91.13% 若干減少している 58,157.58 円	利用者負担金補助認定者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	105.80% 若干増加している 66,847.90 円	95.46% 若干減少している 63,815.08 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	・低所得者の負担軽減のための事業であり、コスト改善は難しい。 ・この事業は受益者負担を求めものではないため、適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	利用者が毎月行う申請について、平成23年7月から年1回とすることで職員の事務処理の効率化を図るとともに、利用者の申請手続きの負担を軽減することができた。
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 機会(プラス要素) コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、対象者が増加傾向になっていくと思われる。 低所得者の負担軽減のための事業として、必要性が高まっている。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	今後も事業費は増加していくと思われるが、低所得高齢者に対する支援の観点から必要な事業であり、引き続き周知・徹底を図っていく必要がある。

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	事業所指定・指導監督事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係			
	事業期間	平成17年度 ~ 未設定	事業年齢	15歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法等			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	総務費		総務管理費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目 細目	一般管理費		介護保険特別会計運営事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	市が指定した介護サービス事業所			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	介護サービス事業所の新規指定や更新指定を行い、その事業所に対して実地指導や必要に応じた指導監督・監査を行う。		
	対象年齢	-	-						
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	介護サービスの質が確保される。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	40120401	事業所指定・指導監督		
前年度事務事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	6,791	4,696	23,540	22,097	17,401	2,487	2,487
	② 人件費	5,902	8,354	8,531	11,058	2,704	11,058	11,058
	正職員投入人員	0.76人	1.08人	1.08人	1.46人	0.38人	1.46人	1.46人
	正職員人件費	5,902	8,354	8,531	11,058	2,704	11,058	11,058
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	12,693	13,049	32,071	33,155	20,105	13,545	13,545	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	12,693	13,049	32,071	33,155	20,105	13,545	13,545
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 対象事業者数	事業所	63	74	78	80	80
	市内の対象事業者数		64	75	80		
活 動 指 標	① 実地指導(監査)件数	件	2	17	11	9	10
	② 実地指導(監査)件数		9	20	7		
	③						
成 果 指 標	① 市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数	件	0	0	0	0	0
	市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数		0	0	0		
②							

評価年度の主な取組	市が指定及び指導監督を行う介護サービス事業所に対して、事業所の指定更新などのタイミングを捉えて実地指導を行い運営基準等について確認を行っているが、令和2年度においてはコロナウイルス感染症の影響を考慮し、書面指導を主として実施した。
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・市が指定している事業所に対し、定められた手段を用いて実施している。 ・運営基準等を遵守することにより、サービスの質が確保される。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定に基づき、指定権者が行うこととされている。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	63.64% ★★★★ 達成度がやや低い	① 実地指導(監査)件数 (増加目標指標)	450.00% ★★★★★ 達成された	117.65% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数 (ゼロ値目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・市の実地指導等に対するノウハウが蓄積されることで、効率的かつ効果的な実地指導を行うことができるため、成果向上の余地はある。 ・介護サービスの質の向上が確保されることで、利用者がより自立性を高めた生活を送ることができる。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		725.91% 増加している 4,736,367.00 円	実地指導(監査)件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	7.25% 減少している 1,410,351.11 円	46.26% 減少している 652,470.85 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・監査事務の効率化によりコスト改善の余地はある。 ・事業の性質上、受益者に負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	市が指導監督を行う事業所の急増により、職員人件費が増加しているため、監査事務の効率化について他市事例等を研究しているところである。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。</td> <td>介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。	介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。	介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	コストは増加しているが、急増した事業所の介護サービスの質を確保するためには定期的な指導は必要であり、制度の持続可能性を高めることにもつながるものである。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護給付適正化事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	地域支援事業費 地域支援事業費	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目	細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業	
		目的	対象(誰を、何を)	要介護認定者(40歳以上の特定疾病者を含む)		手段 (どのような事業を行うのか)	給付実績等からサービス利用の内容を点検するとともに、給付費通知の発送やケアプランチェック等を行う。		
		対象年齢	65	99	65歳以上				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	必要なサービスを適正に利用してもらう。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	40120501	介護給付適正化	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401205							

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	1,814	3,519	3,259	3,014	△ 506	3,435	3,014
	② 人件費	233	1,315	1,343	909	△ 406	909	909
	正職員投入人員	0.03人	0.17人	0.17人	0.12人	△ 0.05人	0.12人	0.12人
	正職員人件費	233	1,315	1,343	909	△ 406	909	909
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		2,047	4,834	4,602	3,923	△ 912	4,344	3,923
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	698	1,355	1,163	1,160	△ 195	1,160	1,160
	国補助率	5/13	5/13	5/13	5/13		5/13	5/13
	⑦ 県支出金	349	677	581	580	△ 97	580	580
	県補助率	5/26	5/26	5/26	19/100		5/26	5/26
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	651	2,125	2,010	1,603	△ 522	1,603	1,603	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	349	677	848	580	△ 98	1,001	580
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 要介護認定者数	人	2,065	2,199	2,359	2,476	2,476
	3月31日現在の要介護認定者数		2,136	2,247	2,407		
活 動 指 標	① 介護保険給付費の通知件数	件	3,114	3,064	3,144	3,144	3,144
	介護保険給付費の通知件数		3,013	3,144	3,357		
	② ケアプランチェックの実施件数	件	10	52	15	15	15
	ケアプランチェックの実施件数(生活援助検討型を含む)		6	52	15		
成 果 指 標	① 介護保険給付費	千円	3,457,434	3,113,459	3,553,771	3,859,206	4,190,893
	年間の介護保険給付費		3,016,090	3,179,468	3,343,320		
	② 不適切なサービス利用件数	件	0	0	0	0	0
不適切なサービス利用件数	0		0	0			

評価年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス利用者に対して介護給付費通知を発送し、サービス内容等の確認を行っている。 ・介護サービスの適正化及び質の向上の観点から、ケアプランチェックを実施している。介護給付費の減少が目的ではないため、引き続き個別具体的な身体状況等を勘案し、丁寧に行っていく。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定に基づき、市が指導監督を行う事業所やサービス利用者に対し、定められた手段を用いて実施している。 ・サービスの適正利用により、制度の持続性を高めている。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定により、市が行うこととされている。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	106.77% ★★★★★ 達成された	① 介護保険給付費の通知件数 (増加目標指標)	96.76% ★★★★★ 概ね達成された	102.61% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	105.92% ★★★★★ 達成された	① 介護保険給付費 (減少目標指標)	112.77% ★★★★★ 達成された	97.88% ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・継続して行っていくことにより、ケアマネジャーの資質も向上していくため、成果向上の余地はある。 ・制度の健全な運営により持続性が高まるため、上位施策への貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		281.28% 増加している 261,503.27 円	ケアプランチェックの実施件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	43.75% 減少している 341,227.83 円	27.25% 減少している 92,969.73 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・職員の資質向上により、外部委託の内容を見直すことができるためコスト改善の余地はある。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン点検等を外部委託することにより、ケアマネジャーへの助言(指導)内容の質を高めることができ、適正なサービス利用につなげることができている。 ・令和元年度に集中的に実施したことにより、適正化システムから抽出される点検すべきケアプランの件数が減少している。 	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	将来的に介護給付費が抑制されることで、制度の持続可能性を高めることにつなげることができる。	

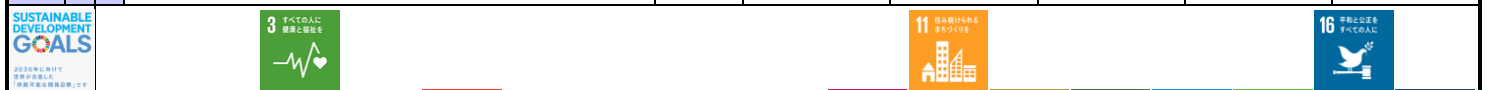
事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和3年6月23日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護認定審査事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護認定係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和2年11月30日	事前評価責任者	鈴木 康雄	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	介護保険法			
	ま ち づ く り 目 標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 自治事務			
	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施 策 小 目 的	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実 施 計 画 の 位 置 付 け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計			
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ ど 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		款	項	総務費		介護認定審査会費	
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		目 細 目	目 細 目	介護認定審査会費		介護認定審査事業	
	目 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上(1号被保険者)及び40~64歳の特定疾病対象者(2号被保険者)で介護認定を申請した者			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	認定申請受理、訪問調査の実施、主治医意見書の受領、介護認定審査会で審査・判定を行う。		
	対象年齢	40	99	40歳以上					
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	介護を要する者が適正なサービスを受けられるよう、公平・公正な要介護認定を行う。								
類 似 事 業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		業 務 プ ロ セ ス (No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		30230101	要介護認定		
前 年 度 事 務 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		401301			40130102	転入		

区分	区 分	平成30年度 決算(千円)	令和元年度 決算(千円)	令和2年度			令和3年度 当初(千円)	令和4年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
投 入 コ ス ト	① 事業費	31,813	36,059	21,387	19,329	△ 16,730	27,555	27,555
	② 人件費	38,364	36,277	47,984	47,614	11,337	53,384	53,384
	正職員投入人員	4.94人	4.69人	3.91人	4.22人	△ 0.47人	4.22人	4.22人
	正職員人件費	38,364	36,277	30,885	31,962	△ 4,315	31,962	31,962
	会計年度任用職員人件費			17,099	15,652	15,652	21,422	21,422
③ 間 接 経 費 (加算)	3,739	3,693	3,512	3,539	△ 154	4,095	4,095	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	73,916	76,029	72,883	70,482	△ 5,547	85,034	85,034	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	74	91	106	123	32	32	32	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	73,842	75,938	72,777	70,359	△ 5,579	85,002	85,002	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 計画(見込)値	令和4年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
標 設	① 要介護認定者数	人	2,065	2,264	2,359	2,476	2,476
	年度末時点要介護認定者実数		2,136	2,247	2,407		
	② 要介護認定者申請者数	人	2,062	2,124	2,094	2,788	2,788
	年度末現在における要介護認定申請者数		1,768	2,054	1,740		
活 動 指 標	主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡	%	100	100	100	100	100
	返送が遅延している主治医に対する進捗等の確認をした割合		100	100	100		
	② 介護保険サービス利用者で更新未申請者へ連絡	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	介護保険サービス利用者で更新未申請者への連絡した割合		100.00	100.00	100.00		
実 績	① 延期通知の割合	%	9.00	6.50	3.00	3.00	3.00
	延期通知者÷要介護認定者		6.20	3.00	1.20		
	②						



評価年度の主な取組	介護認定の申請者に対して、迅速に認定を行なうため、認定に必要な主治医意見書の返送についてシステムから抽出し、提出が遅れている医療機関に進捗状況を確認している。主治医意見書の遅延理由の多くは、医師の記入に時間を要していることが多いが、申請者自身の病状が安定していないことや受診が遅れているため記入できないこともあった。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・遅延している場合の進捗確認及び要因把握の連絡であり、手段・意図のいずれも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・吉川市の介護認定審査は保険者に法的に位置づけられており、実施主体が吉川市であるのは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和2年度	評価指標(指標性質)	平成30年度	令和元年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	160.00% ★★★★★ 達成された	① 延期通知の割合 (減少目標指標)	131.11% ★★★★★ 達成された	153.85% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・現状の方法で定例的に欠かさず行なうことが、成果向上につながる。 ・介護認定審査を遅延なく行なうことは審査の法的期限を遵守することになり、上位施策に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効性	単位当たりコスト変動率	令和2年度	単位当たりコスト換算指標	平成30年度	令和元年度		
		92.70% 若干減少している 704,822.31 円	主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡 活動指標を単位として換算 単位：円/%	1911.89% 増加している 739,164.97 円	102.86% 若干増加している 760,291.52 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・延期通知の送付数が減少することはコスト削減につながる。 ・当事業は、受益者負担を見込む性質の事業ではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	定例で継続して行い、進捗状況を把握し、必要な場合は個々に対応していく。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 高齢化やコロナ禍による外出の自粛など新規認定者が今後増加することが見込まれる。それに伴い、延期通知の増加する可能性がある。	機会(プラス要素) 介護保険法施行規則の改正により令和3年4月1日以降の更新申請で有効期間が最大48か月まで延長することが出来るようになった。それに伴い介護認定者の更新申請者の人数を抑えることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	介護を要する者が迅速に適正なサービスを受けられるよう、公平・公正な要介護認定を行うことが求められる。そのためには、主治医意見書の督促を電話で行なうことは経済的・市民視点・SDGsの視点から適当である。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	介護認定審査事業は、介護保険法に位置付けられており、介護認定を迅速に行う必要がある。介護認定を行なうには、主治医意見書と認定調査の両方が必要だが、昨年度において認定調査での遅延はなかったため、主治医意見書を期限内に提出してもらうことが重要である。			
	一次評価日	令和3年5月28日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	説明	一時評価と同様			
	二次評価日	令和3年6月23日			